

衛生課

1 食品衛生業務

食品の安全を確保するため、食品衛生法に基づき、地方卸売市場、スーパー等の食品が多量に流通する施設に対して、集中的に指導監視を実施した。

食品衛生指導員活動を助成し、管理運営基準に基づく自主管理体制の確立を推進すると共に、消費者の食品衛生の意識を向上させることに努めた。

(1) 許可を要する施設数及び監視状況

令和元年度

業 種	項 目	営業施設数	許 可 件 数		廃業件数	監視回数
			継 続	新 規		
飲食店営業	一般食堂・レストラン	479	48	33	22	133
	仕出し屋・弁当屋	55	7	11	1	24
	旅館	26	2	2	0	9
	その他	802	95	57	93	171
喫茶店営業		193	33	21	8	61
菓子製造業		203	14	15	14	67
あん類製造業		1	0	0	0	9
アイスクリーム類製造業		25	4	4	0	16
乳処 理 業		0	0	0	0	0
特別牛乳さく取処 理 業		0	0	0	0	0
乳製 品 製 造 業		3	0	1	1	3
集 乳 業		0	0	0	0	0
乳 類 販 売 業		235	33	16	15	61
食 肉 処 理 業		2	0	0	0	0
食 肉 販 売 業		158	23	10	9	46
食 肉 製 品 製 造 業		2	0	0	0	4
魚 介 類 販 売 業		156	24	11	9	45
魚 介 類 せ り 売 営 業		0	0	0	0	0
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業		2	1	0	0	1
食品の冷凍又は冷蔵業		7	0	1	0	1
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		3	0	0	0	0
乳酸菌飲料製造業		1	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業		0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業		2	0	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0	0	0
み そ 製 造 業		7	0	0	0	2
醬 油 製 造 業		2	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		3	0	0	1	0
酒 類 製 造 業		3	1	0	0	1
豆 腐 製 造 業		1	0	0	0	0
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0
め ん 類 製 造 業		2	2	0	0	2
そ う ざ い 製 造 業		29	3	3	2	13
かん詰又はびん詰食品製造業		1	0	0	0	0
添 加 物 製 造 業		1	0	0	0	0
合 計		2,404	290	185	175	669

(2) 市町別営業許可施設

令和元年度

業 種						合 計
		甲斐市	中央市	昭和町	営業 自動車	
飲食店 営業	一般食堂・レストラン	224	86	169	0	479
	仕出し屋・弁当屋	29	17	9	0	55
	旅館	18	2	6	0	26
	その他	337	148	311	81	877
喫茶店営業		10	57	49	3	119
菓子製造業(パンを含む)		104	42	43	13	202
アイスクリーム類製造業		13	3	9	0	25
乳処 理 業		0	0	0	0	0
乳製品製造業		2	1	0	0	3
乳酸菌飲料製造業		0	1	0	0	1
乳類販売業		105	69	60	1	235
食肉製品製造業		0	1	1	0	2
食肉販売業		71	41	42	4	158
食肉処 理 業		0	2	0	0	2
魚介類販売業		70	39	41	6	156
魚介類せり売業		0	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業		1	1	0	0	2
食品の冷凍又は冷蔵業		1	1	5	0	7
清涼飲料水製造業		2	1	0	0	3
氷雪販売業		0	0	0	0	0
しょう油製造業		0	2	0	0	2
みそ製造業		3	4	0	0	7
ソース類製造業		0	3	0	0	3
酒類製造業		3	0	0	0	3
豆腐製造業		0	1	0	0	1
納豆製造業		0	0	0	0	0
めん類製造業		1	0	1	0	2
そうざい製造業		14	11	4	0	29
食用油脂製造業		0	1	1	0	2
かん詰又はびん詰食品製造業		0	1	0	0	1
添加物製造業		0	1	0	0	1
あん類製造業		0	1	0	0	1
合 計		1,008	537	751	108	2,404

(3) 許可を要しない施設数及び監視状況

令和元年度

業 種		区 分	施 設 数	監 視 回 数
給食施設	学 校		19	9
	病 院 ・ 診 療 所		13	6
	事 業 所		25	6
	そ の 他		57	10
乳 さ く 取 業			0	0
食 品 製 造 業			80	7
野 菜 ・ 果 物 販 売 業			307	153
そ う ざ い 販 売 業			292	118
菓 子 (含 む パ ン) 販 売 業			362	93
上 記 以 外 の 食 品 販 売 業			222	231
添 加 物 製 造 業			0	0
添 加 物 販 売 業			51	31
氷 雪 採 取 業			0	0
器 具 容 器 包 装 玩 具 販 売 業			48	6
合 計			1,476	670

(4) 各種届出状況等一覧

令和元年度

項 目	記載事項 変更届	食品衛生責 任者選任届	イベント 開催届	承継届	証明願	食品衛生 監視票
件 数	166	336	86	10	14	16

(5) 食品行商届出状況

令和元年度

種 別	魚介及び その加工品	豆腐及び その加工品	アイス クリーム類	めん類及び その加工品	指導件数
件 数					0

(6) 集団食中毒発生状況

令和元年度

発 生 年 月 日	患者数 / 摂食者数	死亡 者数	原 因 食 品	病 因 物 質 血 清 型 等	原 因 施 設	措 置 内 容
R1.10.21	3人/3人	0人	不明	カンピロバク ター、ジェジュニ	飲食店	営業停止3日
甲府市他						
R1.12.14	60人/135人	0人	不明	ノロウイルスGⅡ	飲食店	営業停止3日
甲府市他						
R2.2.13	5人/12人	0人	不明	カンピロバク ター、ジェジュニ	飲食店	営業停止3日
甲府市他						

(7) 食品別・不良(違反)調査状況

令和元年度

品目	項目	規格違反	表示違反	異物混入	カビの発生	腐敗・変敗	その他	計	備考
穀類・加工品								0	
魚介類・加工品					1			1	
食肉・食肉製品								0	
乳・乳製品								0	
菓子			3		2			5	
そうざい								0	
アイスクリーム類・氷菓子								0	
酒類								0	
野菜・果物・加工品			1					1	
冷凍食品								0	
めん類								0	
漬物								0	
その他			1	2				3	
合計		0	5	2	3	0	0	10	

(8) その他の食品衛生対策状況

令和元年度

	事業内容	実施回数	施設数等
監視指導	1 集中監視	2回	18施設
	2 食品衛生月間	8月1日～8月31日	7施設
	3 夏期食品一斉取締りの実施	6月24日～8月31日	48施設
	4 年末一斉取締り	12月2日～12月27日	20施設
	5 甲府市地方卸売市場早朝監視	回	施設
	6 収去、ATP清浄度検査及びふきとり検査の実施	収去	7回
ATP		34回	延べ 34施設:165箇所
拭き取り		31回	延べ 31施設:156箇所
講習会	1 食品衛生責任者実務講習会	5回	431人
	2 食品衛生推進員講習会	1回	1人
	3 食品衛生指導員講習会	2回	45人
	4 食品等事業者	回	人
	5 食生活改善推進員	1回	20人
	6 集団給食施設調理従事者	1回	90人
	7 一般・その他	回	人

2 薬事業務

管内の薬局、医薬品等の販売業、毒物劇物取扱業者及び麻薬取扱業者等に対して、保管管理、記載状況及び構造設備等について、監視指導し事故発生防止に努めた。

(1) 薬事関係

① 薬事関係施設及び監視状況

令和元年度

業種		区分	施設数	新規許可数	更新許可数	廃止数	監視回数
医薬品	薬局		68	5	10	5	94
	製造業	専業	4	0	0	0	3
		薬局	9	0	0	0	0
	製造販売業	第1種	0	0	0	0	0
		第2種	1	0	0	0	1
		薬局	0	0	0	0	0
	店舗販売業		36	2	1	0	22
	卸売販売業		59	3	8	8	23
	薬種商販売業		0	0	0	0	0
	特例販売業		1	0	0	0	0
	配置	販売業	8	0	0	0	0
従事者		49	8	20	0		
医薬部外品	製造業		0	0	0	0	0
	製造販売業		0	0	0	0	0
化粧品	製造業		9	1	0	2	2
	製造販売業		10	2	0	2	3
医療機器	製造業		17	0	2	0	2
	医療機器修理業		32	3	6	3	8
	製造販売業	第1種	2	0	1	0	1
		第2種	7	0	1	0	1
		第3種	0	0	0	0	0
	販売業	高度管理医療機器等	83	6	9	2	45
		管理医療機器	398	25		8	59
貸与業	高度管理医療機器等	46	2	2	2	37	
	管理医療機器	20	0		2	40	
体外診断用医薬品	製造業		1	0	0	0	0
	製造販売業		0	0	0	0	0
再生医療等製品	製造販売業		0	0	0	0	0
	販売業		5	0	0	0	0
合計			865	57	60	34	341

② 薬事関係市町別許可状況

令和元年度

業種		市町村	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	管外	合計
医薬品	薬局		0	33	22	13	0	68
	製造業	専業	1	0	1	2	0	4
		薬局	9	0	0	0	0	9
	製造販売業	第1種	0	0	0	0	0	0
		第2種	1	0	0	0	0	1
		薬局	0	0	0	0	0	0
	店舗販売業			22	8	6	0	36
	卸売販売業		36	3	8	12	0	59
	薬種商販売業		0	0	0	0	0	0
	特例販売業		0	0	1	0	0	1
	配置	販売業	5	2	1	0	0	8
従事者		20	6	1	0	22	49	
医薬部外品	製造業	0	0	0	0	0	0	
	製造販売業	0	0	0	0	0	0	
化粧品	製造業	5	2	1	1	0	9	
	製造販売業	7	2	1	0	0	10	
医療機器	製造業		13	0	2	2	0	17
	医療機器修理業		19	5	3	5	0	32
	製造販売業	第1種	2	0	0	0	0	2
		第2種	7	0	0	0	0	7
		第3種	0	0	0	0	0	0
	販売業	高度管理医療機器等		33	25	25	0	83
		管理医療機器		170	103	125	0	398
貸与業	高度管理医療機器等		13	20	13	0	46	
	管理医療機器		8	6	6	0	20	
体外診断用医薬品	製造業	0	0	0	1	0	1	
	製造販売業	0	0	0	0	0	0	
再生医療等製品	製造販売業	0	0	0	0	0	0	
	販売業	1	1	3	0	0	5	
合計			126	300	206	211	22	865

(2) 毒物劇物関係

① 毒物劇物関係施設数及び監視状況

令和元年度

業種	区分	施設数	新規登録数	更新登録数	廃止数	監視回数
製	造業	2	0	0	0	0
一	般販売業	57	3	3	4	16
農	業用品目販売業	13	1	1	0	2
特	定品目販売業	2	0	0	0	0
電	気めっき事業	0	0	0	0	0
金	属熱処理事業	1	0	0	0	1
運	送事業	0	0	0	0	0
合	計	75	4	4	4	19

② 毒物劇物関係市町別登録状況

令和元年度

業種	市町	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	合計
製	造業	1	0	0	1	2
一	般販売業	0	23	20	15	58
農	業用品目販売業	0	5	7	1	13
特	定品目販売業	0	0	1	1	2
電	気めっき事業	0	0	0	0	0
金	属熱処理事業	0	1	0	0	1
運	送事業	0	0	0	0	0
合	計	1	29	28	18	76

(3) 麻薬・覚せい剤等取締関係

① 麻薬・向精神薬関係施設及び立入検査件数

令和元年度

		施設数	立入検査件数
麻薬診療施設	病院	18	25
	一般診療所	156	9
	歯科診療所	1	0
	家畜診療所	29	0
	計	204	34
麻薬卸売業者		7	12
麻薬小売業者		173	100
麻薬研究者		18	1
向精神薬研究施設		3	0
合計		405	113

② 麻薬免許・麻薬届出関係取扱状況

免許関係

令和元年度

	H31.4.1現在	新規	更新	変更	返納	廃止	R2.3.31現在
施用者	1026	102	367	183	379	76	1000
管理者	56	10	20	1	21	8	55
卸売業者	7	1	7	0	7	1	7
小売業者	168	13	80	0	80	6	173
研究者	17	4	8	0	9	3	17

届出関係

	廃棄届	調剤済廃棄届	事故届	現在量届	譲渡届	年間届	訂正願
届出件数	107	73	37	12	7	359	10

③ 薬物乱用防止運動

薬物乱用を許さぬ社会環境づくりを進めるため、薬物乱用防止指導員を中心に薬物に関する正しい知識の啓発に努めた。また、中学生、高校生及び各種団体に対して講習会等を実施した。

令和元年度

開催年月日	内 容
5月13日	甲府刑務所
10月21日	甲府刑務所
11月8日	甲府第一高校
12月3日	甲斐市立双葉東小学校

④ ケシ・大麻不正栽培

4月1日～6月30日の間、大麻、ケシの不正栽培を撲滅するため、ポスター、リーフレットを中学校、市町等に配布することで啓発を行い、不正栽培の監視を行った。期間内に3カ所、71本のけしの不正栽培を発見して除去した。

(4) 献血推進事業関係

① 令和元年度団体別献血者数

(単位:人)

区分		官公署	市町村	企業・事業所	医療機関	大学・短大	高等学校	各種学校	その他	合計
市町名										
甲府市	200ml	0	1	3	0	0	106	0	8	118
	400ml	380	101	1,297	32	434	601	53	383	3,281
	成分	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	380	102	1,300	32	434	707	53	391	3,399
甲斐市	200ml	0	23	0	0	0	17	0	0	40
	400ml	41	236	143	0	0	148	0	0	568
	成分	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	41	259	143	0	0	165	0	0	608
中央市	200ml	0	11	0	0	0	0	0	0	11
	400ml	0	136	259	0	62	0	49	0	506
	成分	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	147	259	0	62	0	49	0	517
昭和町	200ml	0	1	0	0	0	9	0	9	19
	400ml	0	99	577	0	0	15	0	868	1,559
	成分	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	100	577	0	0	24	0	877	1,578
合計	200ml	0	36	3	0	0	132	0	17	188
	400ml	421	572	2,276	32	496	764	102	1,251	5,914
	成分	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	421	608	2,279	32	496	896	102	1,268	6,102

② 献血地域キャンペーンの実施

中央市をモデル市町村とし、献血の地域普及を図った。

実施日 令和元年 7月16日

令和元年8月 5日

令和2年2月7日

令和元年 8月 5日

令和2年 1月 8日

区分	200ml	400ml	成分	合計
件数	11	136	0	147

3 水道業務

(1) 施設数、監視指導状況等

令和元年度

	施設数	監視指導		備考
		事務所	水道施設	
上水道	3	0	0	
簡易水道	7	0	0	
専用水道	1	0	0	
簡易専用水道	38	0	0	
合計	49	0	0	

(専用水道、簡易専用水道については甲府市・甲斐市・中央市を除く)

(2) 市町別施設数

令和元年度

		甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	合計
人口		187,868	75,467	30,804	20,066	314,205
上水道	箇所数	1	1※	1※	0※	3
	給水人口	187,262	73,798	27,000	19,205	307,265
簡易水道	箇所数	4	2	1	0	7
	給水人口	344	935	3,374	0	4,653
専用水道	箇所数	8	1	2	1	12
	給水人口	—	427	—	—	427
合計	箇所数	13	4	4	1	22
	給水人口	187,606	75,160	30,374	19,205	312,345
普及率		99.9	99.6	98.6	95.7	99.4

※旧玉穂町、昭和町全域と旧敷島町の一部は甲府市上水道の給水区域

4 生活衛生業務

生活衛生法関係法令及び関係条例に基づき、必要な許可及び届出を行うとともに、適正な監視指導を実施し、快適な生活環境を保持して公衆衛生の向上に寄与するものである。

(1) 生活衛生営業関係

旅館業法、公衆浴場法、興業場法、理容師法、美容師法、クリーニング業法及び山梨県コインオペレーションクリーニング(以下「コインクリーニング」という。)営業施設衛生指導要綱に基づき、営業許可及び検査確認並びに監視指導を行っており、その状況は次のとおりである。

① 施設数及び監視状況

令和元年度

業種	区分	施設数	新規数	承継数	変更数	廃止数	監視回数
興業場	常設	2	0	0	0	1	0
	仮設	0	0	0	0	0	0
旅館		37	2	0	2	1	10
公衆浴場		34	0	0	1	0	16
理容所		114	2	0	3	3	2
美容所		407	21	0	15	3	21
クリーニング所		123	6	0	1	1	6
コインクリーニング		24	3	0	0	0	3
合計		741	34	0	22	9	58

② 市町別施設数

令和元年度

市町		甲斐市	中央市	昭和町	計	
業種	区分					
興行場		1	0	1	2	
旅館	旅館・ホテル	20	3	6	29	
	簡易宿所	4	0	2	6	
	下宿	2	0	0	2	
公衆浴場	一般	0	0	1	1	
	特殊	個室なし	18	5	6	29
		個室付	0	0	0	0
		その他	3	0	1	4
理容所		67	25	22	114	
美容所		223	80	104	407	
クリーニング所	一般	12	7	7	26	
	貸おしぼり	1	0	2	3	
	取次所	47	29	18	94	
無店舗取次店		0	0	0	0	
コインクリーニング		16	7	5	28	
合計		414	156	175	745	

※公衆浴場・その他(サウナ・酵素風呂・砂風呂・エステ)

(2) その他の生活衛生関係

建築物における衛生的環境の確保に関する法律、墓地、埋葬等に関する法律、化製場に関する法律に基づく、許可、届出及び監視並びに衛生害虫等に関する相談及び一般飲料水依頼水質検査を行っており、その状況は次のとおりである。

① 施設数及び監視状況

令和元年度

業種	区分	施設数	許可届出数	変更数	廃止数	監視回数
特 定 建 築 物		25	2	8	0	3
火 葬 場		3	0	0	0	0
墓 地 ・ 納 骨 堂		166	0	0	0	0
プ ー ル		12	0	2	0	4

ビル管理法に基づく登録数

令和元年度

登録区分	登録数	変更数	監視回数
建築物清掃業	1	0	0
建築物空気環境測定業	1	0	0
建築物飲料水水質検査業	2	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業	7	1	1
建築物ねずみ・こん虫防除業	4	0	0
建築物空調用ダクト清掃業	0	0	0
建築物排水管清掃業	0	0	0
建築物総合管理業	0	0	0
合 計	15	1	1

② 市町別施設数

令和元年度

業種	市町			
	甲斐市	中央市	昭和町	計
特 定 建 築 物	8	7	10	25
ビ ル 管 理 登 録	9	3	3	15
火 葬 場	1	0	0	1
墓 地 ・ 納 骨 堂	73	66	27	166
合 計	91	76	40	207

③ 衛生害虫相談関係

令和元年度

区 分	ハチ類	ダニ類	シラミ	ノミ	ネズミ	アリ類	その他	計
衛生害虫相談数	0	0	0	0	0	1	0	1

(その他内訳:再掲)

マメゾウムシ	鼠(セアカゴケグモではない)
0	0

5 狂犬病予防及び動物愛護管理業務

(1) 狂犬病予防法関係

平成12年4月1日から各市町村の自治事務として、狂犬病予防法に基づく登録と予防注射を行っている。

① 犬の登録及び狂犬病予防注射実施数 令和元年度

	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	合 計
新規登録数	573	227	123	120	1,043
登録総数	9,080	3,940	1,966	1,063	16,049
注射頭数	6,350	2,544	1,266	697	10,857

② 咬傷事故件数 令和元年度

区 分	飼 い 主			野犬	合 計
	飼い主判明		飼い主不明		
	登録	未登録			
咬傷事故等の数	9	1	1	0	11

(2) 動物愛護管理業務

① 野犬等の捕獲・返還及び飼えなくなった犬猫の引き取り状況

山梨県動物の愛護及び管理に関する条例及び各市町の犬取締条例に基づく人畜への危害防止のため野犬等の捕獲、また、動物の愛護及び管理に関する法律に基づく飼えなくなった犬及び猫の引取りを行っている。

令和元年度

犬	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	合 計
野犬捕獲頭数	0	43	26	14	83
保護拾得	65	0	1	0	66
飼 い 主	4	0	0	0	4
薬 捕 頭 数	0	0	0	0	0
返 還 頭 数	17	39	17	12	85
譲 渡 頭 数	0	3	3	1	7
引 取 り 合 計	52	1	7	1	61

(数値は中北保健所管内の動物愛護指導センター搬入数)

猫	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	合 計
保護拾得	330	69	49	12	460
飼 い 主	0	7	0	0	7
返 還 頭 数	0	0	0	0	0
引 取 り 合 計	330	76	49	12	467

(数値は中北保健所管内の動物愛護指導センター搬入数)

② 動物関係苦情等受付件数

野犬捕獲 依 頼	引取依頼	不明犬・猫の 問い合わせ	放し飼い	咬傷事件 関 係	家畜・農作 物 被 害	糞尿被害	そ の 他	合 計
4	29	358	6	11	10	14	350	782

③ 動物取扱業登録数

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、動物取扱業者の申請等を受け、監視・指導を行った。

第一種動物取扱業登録施設数	監視・指導施設数
99	57施設、92回
第二種動物取扱業届出施設数	監視・指導施設数
3	3施設、3回

④ 特定動物の飼養状況

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、特定動物の飼養施設に対する許可、監視を行った。

区 分	施 設 数	種 類(飼 育 頭 数)	監 視 回 数
許可	6	アジアゾウ (1)	5
		チンパンジー (3)	
		マレーグマ (2)	
		ライオン (2)	
		ベンガルトラ (1)	
		ジェフロイクモザル (2)	
		シロテテナガザル (2)	
		コンドル (2)	
		ユキヒョウ (1)	
		ツキノワグマ (1)	
		ニホンザル (9)	
		ワニガメ (7)	

⑤ 犬猫の多頭飼養の届出状況

山梨県動物の愛護及び管理に関する条例に基づく、犬猫の多頭飼養の届出の状況は次のとおり。

	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	合 計
犬	8	0	1	0	9
猫	5	5	0	0	10
犬・猫	3	1	0	0	4

地域保健課

1 医務関係

令和元年度(平成31年度)において実施した事業は次のとおりである。

(1) 立入検査、指導

区分	医療法25条による立入検査	新規立入検査	変更に伴う立入検査	計
病院	6	0	0	6
診療所	有床	0	1	3
	無床	5	0	35
歯科診療所	13	5	0	18
助産所	1	0	0	1
施術所	0	5	0	5
歯科技工所	0	0	0	0
計	52	15	1	68

(2) 管内医療施設数(市町別)

(令和2年3月31日現在)

区分 市町名	総数	病院	診療所				助産所			施術所	歯科技工所
			一般			歯科	有床	無床	計		
			有床	無床	計						
甲斐市	177	4	4	63	67	32	0	2	2	52	20
中央市	71	1	2	22	24	14	0	2	2	22	8
昭和町	64	1	3	28	31	15	0	2	2	11	4
計	312	6	9	113	122	61	0	6	6	85	32

※施術所は、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律及び柔道整復師法に基づき、開設届が出されている施設数である。

※一般診療所は、外来のない施設を含む。

(3) 医療従事者関係

① 免許事務取扱件数

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

申請	免許	総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	臨床検査技師	衛生検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士
新規		414	60	5	31	35	8	211	14	14	-	6	25	10	2
籍訂正・書換		209	13	1	25	28	6	122	15	5	2	-	10	6	1
再交付		36	2	-	3	2	-	18	6	-	-	1	2	2	-
まつ消		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
返納		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総数		693	77	6	59	65	14	351	35	19	2	7	37	18	3

② 医師・歯科医師・薬剤師、就業場所別

(平成30年12月31日現在)

区分 市町	医師					歯科医師					薬剤師						
	病院	診療所	その他	無職	総数	病院	診療所	その他	無職	総数	薬局	病院・診療所	衛生行政・保健・衛生業務	医薬品関連企業	その他	無職	総数
甲府市	410	219	14	2	645	10	192	3	0	205	358	122	43	62	11	20	616
甲斐市	10	70	1	0	81	0	32	0	0	32	74	10	0	10	4	2	100
中央市	421	21	14	0	456	18	19	1	0	38	66	37	7	9	2	0	121
昭和町	4	28	4	0	36	0	21	0	0	21	39	4	0	22	2	1	68
総数	845	338	33	2	1,218	28	264	4	0	296	537	173	50	103	19	23	905

※薬剤師について、教育研究は衛生行政・保健・衛生業務に含まれる。

第60表：厚生労働省政策統括官付参事官付保健統計室「医師・歯科医師・薬剤師調査」

③ 看護職員、歯科衛生士・歯科技工士、就業場所別

(平成30年12月31日現在)

区分 市町	看護職員					歯科衛生士	歯科技工士
	(保健師)	(助産師)	(看護師)	(准看護師)	(合計)		
甲府市	185	122	2,893	633	3,833	359	71
甲斐市	31	7	320	164	522	89	24
中央市	19	38	794	41	892	38	9
昭和町	12	7	90	55	164	44	5
総数	247	174	4,097	893	5,411	530	109

(4) 人口動態

① 人口動態実数・率、市町別

区分	人口 (H30.10.1)		出生		死亡		産		婚姻		離婚		婚姻			
	総数	出生率	男	女	総数	死亡率	男	女	総数	死亡率	自然	人工	総数	婚姻率	総数	離婚率
甲府市	185,272	7.5	686	709	2,338	12.6	1,198	1,140	35	25.1	18	17	896	4.8	349	1.9
甲斐市	74,177	9.6	355	360	664	9.0	339	325	20	28.0	11	9	397	5.4	130	1.8
中央市	29,507	7.0	110	96	244	8.3	112	132	2	9.7	0	2	136	4.6	41	1.4
昭和町	19,842	12.3	120	124	146	7.4	73	73	3	12.3	0	3	125	6.3	28	1.4
総数	308,798	8.3	1,271	1,289	3,392	11.0	1,722	1,670	60	23.4	29	31	1,554	5.0	548	1.8

※1) 市町の人口は、県民生活部統計調査課「山梨県常住人口(日本人人口)」(平成29年10月1日)を用いているため、山梨県人口とは一致しない。

2) 市町別の各諸率については、「山梨県常住人口(日本人人口)」を用いて算出した参考値である。

資料:人口動態統計 第2表

② 人口動態統計年次推移

年	区分		出生		死亡		自然増加数		死産		婚姻		離婚	
	総数	出生率	出生率	死亡率	総数	死亡率	総数	増加率	総数	死亡率	総数	婚姻率	総数	離婚率
平成30年	2,560	8.3	8.3	11.0	3,392	11.0	-832	-2.7	60	23.4	1,554	5.0	548	1.8
平成29年	3,484	7.7	7.7	10.7	4,859	10.7	-1,375	-3.0	81	22.7	2,159	4.8	811	1.8
平成28年	2,602	8.4	8.4	10.0	3,124	10.0	-522	-1.7	52	19.6	1,679	5.4	592	1.9
平成27年	2,644	8.5	8.5	10.5	3,270	10.5	-626	-2.0	54	20.0	1,664	5.3	585	1.9
平成26年	2,579	8.1	8.1	10.1	3,207	10.1	-628	-2.0	50	19.0	1,648	5.2	613	1.9
平成25年	2,725	8.6	8.6	9.5	3,029	9.5	-304	-1.0	42	15.2	1,675	5.3	609	1.9

※種別の各諸率については、「山梨県常住人口(日本人人口)」を用いて算出した参考値である。

資料:人口動態統計 第2表

③ 選択死因別死亡数・率、市町別

市町	死因		死亡総数	別選死亡数	結核	新悪性生物	糖尿病	疾患圧性	(高心除血圧性)	疾患血管	及大動脈解離	肺炎	慢性肺疾患	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	事故慮の	自殺
	集数	死亡率																	
甲府市	2,338	1758	1,758	4	590	19	10	285	216	41	155	32	1	23	57	242	52	31	
甲斐市	664	526	948.9	2.2	318.5	10.3	5.4	153.8	116.6	22.1	83.7	17.3	0.5	12.4	30.8	130.6	28.1	16.7	
中央市	244	180	349.0	0.0	136.0	3.3	4.0	66.4	39.1	4.6	32.5	1.3	0.0	3.3	11.9	28.5	11.3	6.6	
昭和町	146	104	610.0	0.0	189.8	6.8	0.0	139.0	64.4	20.3	33.9	13.6	0.0	13.6	27.1	57.6	27.1	16.9	
死亡総数	3,392	2,568	3,392	4	892	26	17	444	309	55	221	41	1	34	85	309	80	50	
	—	757.1	1.2	263.0	7.7	5.0	130.9	91.1	16.2	16.2	65.2	12.1	0.3	10.0	25.1	91.1	23.6	14.7	

※1) 死亡率:人口10万対

2) 市町村における各死亡率については、10月1日現在の常住人口(日本人人口)を用いて算出。

資料:人口動態統計 第28表

(5) 救急医療

救急医療のうち、初期救急医療は在宅当番医と甲府市医師会救急医療センター（小児初期救急も実施）、歯科については、山梨口腔保健センターで実施し、二次救急は中北保健医療推進委員会（事務局は中北保健所内）が運営主体となり病院群輪番型で実施している。

令和1年度の病院群輪番制病院運営事業の実施状況（甲府・中巨摩・北巨摩地区）は次のとおりである。

（令和1年度実績報告より）

表 診療科別患者数等

（平成31年4月～令和1年3月）

区分		内科	小児科	外科	整形外科	産婦人科	耳鼻科	眼科	泌尿器科
患者延数	休日（8時半～17時半）	2,594	232	1,227	753	118	50	26	91
	準夜（17時半～22時）	2,939	163	979	636	167	71	29	78
	深夜（22時～8時半）	2,974	96	635	443	103	95	17	124
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0
計		8,507	491	2,841	1,832	388	216	72	293
延 診 療 日 数		1,748	1,748	1,748	1,748	1,748	1,748	1,748	1,748
1 日 平 均 患 者 数		4.9	0.3	1.6	1.0	0.2	0.1	0.0	0.2

区分		脳神経外科	神経内科	肛門科	皮膚科	心臓血管外科	形成科	その他	合計
患者延数	休日（8時半～17時半）	374	1	0	48	3	38	591	6,146
	準夜（17時半～22時）	496	2	0	66	9	59	1143	6,837
	深夜（22時～8時半）	343	1	0	39	8	56	1446	6,380
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1,213	4	0	153	20	153	3,180	19,363
延 診 療 日 数		1,748	1,748	1,748	1,748	1,748	1,748	1,748	1,748
1 日 平 均 患 者 数		0.7	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	1.8	11.1

(6) 災害医療

① 大規模災害時保健医療救護情報伝達に関する机上訓練の実施

山梨県大規模災害時保健医療救護マニュアルに沿って、アクションカードを使用し情報伝達訓練を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

実施日	内容
令和2年1月16日	大規模災害時保健医療救護情報伝達訓練 説明会 ①訓練の詳細について ②台風19号の振り返り、グループワーク
令和2年2月7日	大規模災害時保健医療救護情報伝達訓練 中止

② 大規模災害時保健医療救護に関する連絡会の開催

大規模災害時保健医療救護情報伝達訓練が中止となったため、開催せず。

③ 災害時広域搬送拠点(SCU)の運営に関する訓練への参加

台風19号のため中止

④ その他訓練への参加

実施日	内容
令和1年5月18日	山梨大学医学部附属病院防災トリアージ訓練
令和1年12月21日	山梨県災害医療従事者研修会

⑤ EMIS入力訓練(管内各医療機関・市町対象)

管内の地域災害支援病院等やEMISにユーザー登録のある医療機関、市町を対象に訓練を実施した。

実施日	
令和1年8月28日	令和2年2月7日 中止

(7) 臓器移植普及・啓発

臓器移植に関する正しい理解と臓器提供意思表示カードの普及を目的として、以下の事業を実施した。

「臓器移植普及推進月間」中北地域街頭キャンペーン 令和元年10月6日実施

(8) 中北地域保健医療推進委員会の開催

開催年月日	会場	議題
令和1年7月4日(木)	北巨摩合同庁舎 1階会議室	中北圏域アクションプランR1年度計画について 病院群輪番制病院運営事業について 健康増進法の一部改正に伴う受動喫煙対策について 等
新型コロナウイルス感染症のため、書面開催		新型コロナウイルス感染症について 中北圏域アクションプランR1年度の取組について 病院群輪番制病院運営事業について 等

(9) 地域医療構想調整会議(中北圏域)

開催年月日	会場	議題
令和2年2月3日(月)	ベルクラシック甲府 3Fエリザベト	(1)平成30年度病床機能報告 (2)2025年における具体的対応方針について (3)域医療介護確保基金事業の概要 レセプト分析結果の概要 等

2 感染症対策

(1) 感染症発生届

平成31年度(令和元年度)

分類	疾病名	患者数
二類	結核	10
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2
四類	E型肝炎	3
	レジオネラ症	1
五類	ウイルス性肝炎	1
	急性脳炎	4
	梅毒	3
	百日咳	5
特定感染症	新型コロナウイルス感染症	
合計		29

(2) 法第15条による積極的疫学調査 平成31年度(令和元年度)

①発生対応件数(疑い含む) ※()は他保健所等からの依頼調査分(再掲)

二類感染症	4(1)件
三類感染症	3(1)件
四類感染症	12(7)件
五類感染症	5(1)件
特定感染症	

②五類感染症の内、社会福祉施設及び学校等における集団発生事例対応件数(再掲)

発生日月	発生施設等	患者数	病名	検出された病原体
令和元年5月26日	保育所・幼稚園等	26	感染性胃腸炎	ノロウイルス
令和2年3月24日	高齢者介護施設	9	感染性胃腸炎	ノロウイルス

(3) インフルエンザ対策

①学校等における休業措置実施数

平成31年度(令和元年度)

	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計
幼稚園・保育園	0	2	0	2
小学校	0	5	16	21
中学校	0	0	7	7
高等学校	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	0	7	23	30

②ウイルスサーベイランスの実施

・インフルエンザ病原体サーベイランス(検査数)	1定点	2件
・入院サーベイランス(患者数)	1基幹病院定点	11件

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

帰国者・接触者相談センター相談件数	411 件
PCR 検査件数	74 件

(5) 新型インフルエンザ等対策

新型インフルエンザ等対策については平成26年2月に山梨県新型インフルエンザ等行動計画が策定、平成24年に新型インフルエンザ等措置法が策定され所内体制整備及び各関係機関(市町、医療機関、消防)と連携した対策会議の開催や発生を想定した患者搬送訓練等を行っている。

- ◆所内研修 個人防護具(PPE)の着脱訓練及び N95 フィットテスト
 - ・ 令和元年6月18日 職員 27 名
- ◆訓練等実施 令和元年度新型インフルエンザ等対策総合訓練への参加(机上訓練)
 - ・ 令和元年11月8日
 - 参加機関: 県関係機関、保健所担当等
- ◆危機管理演習 所内鳥インフルエンザ演習訓練
 - ・ 令和元年10月17日
- ◆中北保健所管内医療関係者感染症担当者会議
 - ・ 令和元年 11 月 6 日(第 2 回は新型コロナウイルス感染症対応のため中止)
 - 参加機関: 市・町、医療機関、医師会、消防、薬剤師会、
県健康増進課、保健所
 - 協議内容: 県内感染期における各施設の検討状況の共有及び意見交換
インフルエンザ発生状況の情報共有方法について
- ◆新型インフルエンザ等対策会議
 - ・ 新型コロナウイルス感染症対応のため中止

(6) 感染症予防普及啓発への取り組み

①院内感染症カンファレンスへの参画

感染症認定1病院が開催する感染症カンファレンス(2病院)に保健所担当等が定期的に参加し情報共有等を行った。(山梨大学医学部附属病院 計2回)

②感染症メールグループの運用

平成27年度に運用開始した管内感染症メールグループにより登録者間関係者による情報の共有や意見交換を行った。

メールグループ登録者 病院、医師会、衛生環境研究所、県庁関係 31名

(7) 感染症対策研修会等の実施状況

(令和元年度)

No.	実施日	研修種別	対象施設・対象者	人数	内容
1		実施なし			
計					

(8) 結核予防対策

① 健康診断・予防接種実施状況

(平成30年1月～12月)

		定期							定期外 接触者	計
		事業者	学校長			施設 の長	市町長			
			高1	大学(短)1	その他		乳幼児/ 65歳以上	その他		
ンツ 反 応 ル ク ク リ	被注射者数								0	
	被判定者数								0	
	陰性者数								0	
	陽性者数								0	
	(再掲) 強養成者数								0	
	間接撮影者数	6,477	3,095	3,167	145	530	10,195	2,538	0	
	直接撮影者数	9,808	240	0	1,249	2,409	7,087	701	78	
	かくたん検査者数	11					106	13	10	
被 発 見 者 数	結核患者									
	潜在性結核感染者								8	
	結核発病のおそれがあると診断された者									

②定期健康診断実施状況(市町)

(平成30年1月～12月)

	対象者数	人口	受診者数	受診率 (%)
甲府市	56,915	187,868	5,205	9.1%
甲斐市	7,182	74,406	7,182	100.0%
中央市	7,362	30,804	2,718	36.9%
昭和町	3,998	20,277	2,177	54.5%
計	75,457	313,355	17,282	22.9%

③市町別登録者状況

・新登録者(※)及び除外者状況

※潜在性結核感染者を含む

(平成30年12月31日現在)

	前 年 末 数	新規					除外					本 年 末 数	
		新登録者	転入		小計	死亡		観察不要	転出		その他		小計
			県外	県内		結核死	他の死亡		県外	県内			
甲府市	75	38	6		44	1	9	31	1			42	77
甲斐市	17	7			7		5	5				10	14
中央市	13	1			1			3				3	11
昭和町	4	3			3			3				3	4
計	109	49	6	0	55	1	14	42	1	0	0	58	106

・活動性結核分類、受診状況

(令和元年12月31日現在)

		活動性結核											別 掲		
		総 数	総 数	肺結核活動性							肺 外 結 核 活 動 性	不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜在性 結核感染 症	
				総 数	登録時			菌 陽 性 他	そ の 他	菌 陰 性				治 療 中	観 察 中
					塗抹陽性										
					総 数	初 回 治 療	再 治 療								
総 数	総数	24	19	15	8	6	2	6	1	4	0	0	6	8	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	14	9	8	5	4	1	3	0	1	0	0	6	0	
	治療なし	10	10	7	3	2	1	3	1	3	0	0	0	8	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲斐市	総数	14	3	9	4	3	1	5	0	0	0	0	5	4	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	12	7	7	4	3	1	3	0	0	0	0	5	0	
	治療なし	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中央市	総数	6	6	4	2	1	1	1	1	2	0	0	1	2	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	
	治療なし	5	5	3	1	0	1	1	1	2	0	0	0	2	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昭和町	総数	4	4	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	2	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
	治療なし	3	3	2	2	2	0	0	0	1	0	0	0	2	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

④ 結核診査協議会状況

・県全体

(令和元年度)

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1関係	47	47	0	0
法20条4関係	63	63	0	0
法37条の2関係	124	124	0	0

・中北保健所(再掲)

(令和元年度)

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1関係	6	6	0	0
法20条4関係	10	10	0	0
法37条の2関係	24	24	0	0

⑤ 管理検診及び接触者健診実施状況

・管理検診

(令和元年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	直接撮影	喀痰検査	
						塗抹	培養
委託医療機関	25	25	100.0%	25	25	2	2
計	25	25	100.0%	25	25	2	2

・接触者健診

(令和元年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察	ツ反	直接撮影	喀 痰 検 査		QFT
							塗抹	培養	
委託医療機関	25	25	100.0%	25	0	20	2	2	8
保健所実施	73	71	97.3%	—	—	—	—	—	71
計	98	96	98.0%	25	0	20	2	2	79

⑥ 結核定期病状調査事業

(令和元年度)

区 分		報告書受理件数	備考
要医療者	医療費公費負担の申請を行っていない者	0	
	医療費公費負担承認期間が終了した後、再申請を行わなかった者	0	
	その他治療の中断が考えられる者	0	
経過観察者	管理検診を要する対象者であって、保健所において検診結果が把握できていない者	5	
計		5	

⑦ 結核コホート検討会

開催日時	会場	検討内容	参加職員
令和2年 1月24日(金) 午後5時～午後6時	山梨県立中央病院 2F 第2会議室	・H30年コホート分析結果の報告 ・塗抹陽性患者の菌陰性化の状況と治療継続におけるの転院先との連携について ・事例の支援状況報告	新型コロナウイルス感染症の対応のため中止

⑧ 所内結核事例検討会

回数	開催日時	場所	検討内容	参加職員
60回実施	新登録患者発生時 対応困難事例発生時 等に随時開催(30分/ 回程度)	中北保健所	・対応困難事例への関わり方について ・接触者健診の対象者選定 ・医療機関からの問い合わせへの対応等	中北保健所長、技術次長、 地域保健課課長、保健師、結核事務担当

⑨ 地域DOTS所内カンファレンス

回数	開催日時	場所	検討内容	参加職員
10回実施	原則 毎月第3木曜日	中北保健所	・登録患者の情報共有 ・地域DOTS実施状況について ・その他	中北保健所長、技術次長、 地域保健課課長、保健師、結核事務担当

⑩ 院内DOTSカンファレンスへの参加

開催方法	場所	保健所参加回数		検討事例数実 件数(延件数)	内容	参加職員
		回数	延件数			
毎週 金曜日 午後4～5時	県立中央病院 8B病棟 カンファレンスルーム	4月	2	2	①ケースの情報共有及び検討 ②情報交換	【病院】 結核病棟 担当医師 病棟看護師長 病棟看護師 薬剤師 【保健所】 保健師 結核事務担当
		5月	4	5		
		6月	4	4		
		7月	3	4		
		8月	5	8		
		9月	4	4		
		10月	3	3		
		11月	2	2		
		12月	0	0		
		1月	0	0		
		2月	0	0		
		3月	0	0		
		件数計	27	32		

(9) エイズ対策

① エイズ相談・HIV抗体検査及び特定感染症検査数

(令和元年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談 件数	電話	0	3	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	8
	来所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	3	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	8
検査 件数	HIV	13	24	17	15	11	11	13	11	11	12	9	4	151
	クラミジア	13	24	17	11	10	9	11	10	9	11	8	4	137
	梅毒	13	24	17	12	10	9	11	10	12	9	8	4	139
	B型肝炎	13	24	17	12	10	9	12	12	9	11	8	4	141
	C型肝炎	13	24	17	12	10	9	12	12	9	11	8	3	140
	風しん	8	7	3	9	8	11	5	3	9	12	8	3	86

② エイズ対策(啓発)事業

エイズ知識啓発普及講習会

(令和元年度)

月 日	会 場	対 象	内 容
R1.6.5	県立農林高等学校	第1学年 150名	講演「自分と大切な人の未来のために知ってほしいこと」 講師 本間隆之 氏
R1.7.19	中央市立玉穂中学校	第3学年 133名	講演「自分を大切にすること」 講師 山田七重 氏
R2.7.22	甲斐市立玉幡中学校	第3学年 136名	講演「自分を大切にすること」 講師 山田七重 氏
合計	3回	419名	

(10) 肝炎対策

① 山梨県肝炎患者治療助成事業(インターフェロン治療助成)

(令和元年度)

審査月	計	性別		年 齢 別											不承認	2回目	6ヶ月延長 (72週治療)	2ヶ月延長 (副作用延長)	3剤併用
		男	女	10代	20代	30代	40代	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80代~					
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

② 山梨県肝炎患者治療助成事業(核酸アナログ製剤治療助成)

(令和元年度)

審査月	計	性別		年 齢 別											不承認	更新
		男	女	10代	20代	30代	40代	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80代~		
4月	11	5	6	0	1	0	2	0	2	1	1	2	2	0	0	11
5月	5	1	4	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	4
6月	9	4	5	0	0	0	2	2	1	0	1	2	1	0	0	8
7月	4	2	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4
8月	6	2	4	0	0	0	0	1	1	1	0	1	2	1	0	6
9月	4	2	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	4
10月	10	8	2	0	0	0	2	1	1	1	2	1	2	0	0	10
11月	5	3	2	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	4
12月	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
1月	8	5	3	0	0	0	1	0	1	1	0	2	2	1	0	8
2月	10	8	2	0	0	0	0	0	2	2	3	2	1	0	0	9
3月	15	5	10	0	0	0	2	1	3	2	2	2	2	1	0	14
合 計	89	47	42	0	2	1	13	8	11	12	9	15	16	3	0	84

Q

③ 山梨県肝炎患者治療助成事業(インターフェロンフリー治療助成)

(令和元年度)

審査月	計	性別		年 齢 別											再掲 不承認	
		男	女	10代	20代	30代	40代	50~	55~	60~	65~	70~	75~	80代~		
4月	5	3	2	0	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
5月	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
6月	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
7月	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8月	3	3	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
9月	5	4	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0
10月	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
1月	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	23	17	6	1	0	2	4	3	1	4	1	1	2	4	0	0

④ ウイルス性肝炎重症化予防推進事業

(令和元年度)

初回精密検査申請件数	0件
定期検査申請件数	11件

⑤ 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

(令和元年度)

申請件数	0件
------	----

3 精神保健福祉対策

(1) 市町別措置入院者数 (令和元年度)

市町別	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	その他	計
措置入院	4	2	0	1	1	8

(2) 市町別自立支援医療受給者数及び精神障害者保健福祉手帳所持者数 (令和元年度)

市町別	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	計
自立支援医療	3,061	1,021	392	223	4,697
精神障害者保健福祉手帳所持者数	2,213	662	269	130	3,274

(3) 精神障害者通報等件数 (令和元年度)

	申請通報 件数	診察不要と 認められた者	診察を受けた者		措置入院 した者	措置入院に 該当しない者
			精神障害者	精神障害者でない者		
診察及び保護申請	0	0	0	0	0	0
警察官通報	29	13	16	0	7	9
検察官通報	2	0	2	0	1	1
保護観察所長の通報	0	0	0	0	0	0
矯正施設長の通報	0	0	0	0	0	0
精神病院管理者の届	0	0	0	0	0	0
計	31	13	18	0	8	10

(4) 相談、訪問指導

① 新規者の経路別 (令和元年度)

	実人員	新規者の受付経路(再掲)		
		市町村	医療機関	その他
男	33	4	8	11
女	19	6	0	13
計	52	10	8	24

② 来所相談 (令和元年度)

	実人員	延 人 員							(再掲)			
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	その他	計	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害
男	12	0	0	0	0	0	0	37	37	4	0	0
女	4	0	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0
計	16	0	0	0	0	0	0	43	43	4	0	0

③ 訪問指導 (令和元年度)

	実人員	延 人 員							(再掲)			
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	その他	計	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害
男	34	3	1	0	0	0	0	102	106	3	0	0
女	14	0	0	0	0	0	0	35	35	0	0	0
計	48	3	1	0	0	0	0	137	141	3	0	0

④ 電話相談 (令和元年度)

	実人員	延 人 員							(再掲)			
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	その他	計	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害
男	75	1	1	2	2	0	0	324	330	2	0	0
女	55	2	0	0	0	1	0	350	353	0	0	0
計	130	3	1	2	2	1	0	674	683	2	0	0

⑤ 医療相談・巡回相談 (令和元年度)

	実人員	延人員		
		医療相談	巡回相談	計
一般	0	0	0	0
老人	0	0	0	0

(5) 精神障害者地域移行対策事業

(令和元年度)

①地域体制整備連絡会議

月日	場所	内容	参加者
令和元年 10月28日	中北保健所 2階大会議室	①昨年度の協議会の振り返りと今年度の各機関の取り組み状況について ②「ReMHRAD」等からみた甲府圏域の地域データについて ③甲府圏域の課題と今後の取り組みについて	18
令和元年 12月2日	中北保健所 4階会議室	甲府圏域ピアサポーター活動報告会 ①精神障害者地域移行支援事業について ハピアすみよし所長 望月 義次 氏 ②ピアサポーターによる活動について 甲府圏域ピアサポーター	19

②研修会

月日	場所	内 容	参加者
実施なし			

(7) いのちのセーフティネット体制推進事業

① 地域セーフティネット連絡会議

(令和元年度)

月日	場所	内 容	参加者
令和2年 2月20日	中北保健福祉事務 所	①本県の自殺の現状 ②自殺防止センターの取り組み ③中北保健所地域の自殺者の状況及び取り組み ④活動方針に基づく情報交換 ⑤その他	20

② 出張メンタルヘルス講座

(令和元年度)

月日	場所	内 容	参加者
令和元年 8月26日	恵信梨北リハビリ テーション病院	「働く人のメンタルヘルス」 心理臨床オフィス・ルーエ 深沢 孝之 氏	25
令和元年 9月24日	敷島荘	「これだけは知っていて欲しいこころの健康について」 中北保健福祉事務所 石川 一仁	36
令和元年 9月26日	吉沢立正保育園	「こころの健康について」 中北保健福祉事務所 篠原 正之	18
令和元年 10月23日	東海甲府高校	「こころの健康について」 中北保健福祉事務所 篠原 正之	812
令和元年 10月28日	老人保健施設 ひばり苑	「職場におけるメンタルヘルス」 中北保健福祉事務所 篠原 正之	33
令和2年 2月20日	玉穂ケアセンター	「これだけは知っていて欲しいこころの健康について」 中北保健福祉事務所 石川 一仁	60

(8) 組織育成及び市町等関係機関への援助

(令和元年度)

	患者会	家族会	断酒会	職親会	市町	関係機関	その他	計
援助回数								

4 がん対策

がん予防普及啓発のための街頭キャンペーン

県民へのがんの知識の普及し、将来のがん患者の減少を目指し、関係団体や管内市町の協力のもと、街頭キャンペーンを実施した。(県下一斉、各保健所ごとに実施)

実施日	内容
令和1年9月15日	普及啓発品1000個の配布(イオンモール甲府昭和)

健康支援課

地域保健法に基づき、強化された保健所の広域的・専門的・技術的機能を中心として、母子から高齢者に至る各期のライフサイクルに応じた対人保健サービス業務を担当している。特に法的根拠・各要綱に基づく未熟児・長期療養児、結核や難病等の個人及び家族に対する保健指導・健康相談・健康教育と保健・医療・福祉等関係機関との連携により事業を推進している。

1 看護推進業務

(1) 保健師就業状況

1) 市町保健師就業状況

	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	管内
人口	188,060	75,089	20,655	20,655	304,459
保健師数	55	26	11	9	101

※ 人口は、令和2年3月の「市町村別常在人口数」(県統計調査課)

※ 保健師数は、平成31年4月現在の数。

(2) 保健師現任教育

1) 中核保健所実施分

人材育成の中核となる保健所として研修体系を構築し、保健師現任教育マニュアルに基づいた研修を実施するとともに市町村等が行う職場内研修を支援し、保健師の資質向上を図る。

① 山梨県新任保健師研修会

日付、時間	内 容
R1年7月9日 午前9時20分～ 午後4時30分	開会・オリエンテーション ○講義①「山梨県の保健師活動」 講師 県医務課 望月まゆみ 看護指導監 ○講義②「公衆衛生活動の基本的理解」 講師 中北保健所 津金永二 所長 ○実践報告①「2年目の保健師からのメッセージ」 報告者 南アルプス市 萩原亜也加 保健師 道志村 山口 菜 保健師 ○演習GW「私のビジョン どんな保健師になりたいか」
R1年8月27日 午前9時30分～ 午後4時30分	○講義①「地域組織育成について」 講師 県子育て政策課 渡辺千奈美 課長補佐 ○実践報告①「地域組織育成の実践報告」 報告者 中北保健所 窪田薫 保健師 ○講義②「対人援助の基本姿勢」 講師 中北保健所 吉留慶子 保健師 ○演習GW「所内面接・家庭訪問で困ったこと」
R1年12月3日 午前9時30分～ 午後4時30分	○演習①「事例検討」 助言者 健康科学大学看護学部教授 望月宗一郎 先生 ○講義①「保健師記録の書き方」 講師 中北保健所 吉留慶子 保健師 ○演習②「自分の個別支援を振り返って」「地域診断に向けて」 ○講義②「地域診断の実践～個別支援から地域診断へ～」 講師 健康科学大学看護学部教授 望月宗一郎 先生
R2年2月21日 午前9時30分～ 午後4時30分	○演習①「地域診断」 助言者 健康科学大学看護学部教授 望月宗一郎 先生 ○講義「保健師活動に期待すること」 講師 県医務課 望月まゆみ 看護指導監 ○演習②GW「2年目へ向けての抱負」 助言 健康科学大学看護学部学部長 山崎洋子 先生 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀 先生 修了式

② 新任保健師実地指導保健師(プリセプター)研修会

日付、時間	内 容
R1年6月21日 午前9時30分～ 午後4時30分	開会・オリエンテーション ○講義「保健師基礎教育の現状とプリセプターの役割」 講師 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀 先生 ○演習①「指導保健師としての悩みや課題」 ○実践報告「新人保健師の指導と実際」 講師 甲府市 小林成美 保健師 ○演習「指導計画と現任教育」「悩みや課題を解決するために」 助言者 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀 先生
R1年7月25日 午後1時30分～ 午後5時00分	○講義及び演習 「指導にいかすコミュニケーションスキル」 講師 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座教授 坂井郁恵 先生
R1年12月3日 午前9時30分～ 午後4時30分	○演習①事例検討会 助言者 健康科学大学看護学部看護学部教授 望月宗一郎 先生 ○講義①「保健師記録について」 講師 中北保健所 吉留慶子 保健師 ○演習②「保健師記録の指導」「指導の振り返りと今後の取り組み」 ○講義「地域診断の実践～個別支援から地域診断へ～」 講師 健康科学大学看護学部看護学部教授 望月宗一郎 先生

R2年2月21日 午前9時30分～ 午後4時30分	<ul style="list-style-type: none"> ○演習①地域診断 助言者 健康科学大学看護学部教授 望月宗一郎 先生 ○講話「保健師活動に期待すること」 講師 県医務課 望月まゆみ看護指導監 ○演習②GW「指導の振り返り」「指導保健師になって良かったこと」 助言 健康科学大学看護学部学部長 山崎洋子先生 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀先生
---------------------------------	--

③ プリセプターサポート保健師研修会

日付、時間	内 容
R1年6月21日 午前9時30分～ 午前12時	<ul style="list-style-type: none"> 開会・オリエンテーション ○講義「保健師基礎教育の現状とプリセプターの役割」 講師 山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学講座准教授 神崎由紀 先生 ○演習「サポート保健師として感じていること」
R2年9月12日 午後1時30分～ 午後5時	<ul style="list-style-type: none"> ○講義「新任保健師およびプリセプター(実地指導者)をサポートするために」 講師 健康科学大学看護学部学部長 山崎洋子 先生 ○実践報告「プリセプター(実地指導者)を体験して」 実践報告者 大月市 川部好美 保健師 ○グループワーク「プリセプターのサポート体制の充実を図るために」 助言 健康科学大学看護学部学部長 山崎洋子 先生

④ 山梨県統括保健師研修

日付、時間	内 容
R1年11月18日 午前9時40～ 午後4時	<ul style="list-style-type: none"> ○講義「統括保健師の役割」 講師 武蔵野大学看護学部教授 中板育美 先生 ○実践報告「統括保健師の活動の実際」 実践報告者 山梨市健康増進課 矢崎貴恵 課長 福島しのぶ 課長補佐 ○グループワーク「自所属における保健師活動の推進に向けて」 助言 武蔵野大学看護学部教授 中板育美先生 山梨市健康増進課 矢崎貴恵 課長

2) 保健師現任教育運営会議

日付、時間	内 容
R1年5月28日 午前9時30分～ 午前11時30分	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度保健師現任教育中核保健所が実施する研修について 2. 各保健所が実施する保健師現任教育研修について
R2年3月24日	<p>新型コロナウイルスの感染拡大のため紙上会議となった</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中核保健所としての保健師現任教育研修について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和元年度の研修実施状況と評価 (2) 令和2年度研修計画の検討 2. 各保健所の令和元年度保健師現任教育実施状況と共通課題の検討

3) 管内保健師現任教育

管内市町村及び保健所保健師が保健師活動の検討、研修を行うことで、管内の保健師活動の資質向上及び体制づくりを図る。

① 対人支援活動実践能力向上研修(母子保健研修会兼ねる)(キャリアラダー A-1～A-3)

日付、時間	内 容
R1年 12月27日 午前9時15分～11 時45分	<ul style="list-style-type: none"> ○講義「発達特性に寄り添った子育てを実践するための家族心理教育」 ○事例検討「発達の気になる児の支援について～支援困難な養育者の事例をもとに～」 講師及び助言者 こころのサポートセンターネストやまなし 所長 中嶋彩先生

② 健康危機管理研修(キャリアラダー A-1～A3)

日付、時間	内 容
R1年11月6日 午後1時30分～ 午後5時	<ul style="list-style-type: none"> ○講義「大規模災害時の保健師に期待されること」 ○演習「避難所運営シミュレーション」 ○講義「避難所運営と保健活動」 ○リフレクション 講師 自治医科大学看護学部 学部長 春山早苗 先生 自治医科大学看護学部 講 師 青木さぎ里 先生

③ 根拠に基づいた保健活動研修 (キャリアラダー 実践スキルの向上A1～A3 助言スキルの向上A4～A5)

日付、時間	内 容
R1年9月4日 午後1時30分～ 午後4時30分	○講義及び演習 (1)研究や学会について理解を深める (2)研究的手法を用いた事業評価の捉え方を学ぶ (3)自分の仕事と研究を結びつけて考える 講師 山梨大学大学院総合研究部 地域看護学 神崎由紀准教授
R2年1月31日 午前9時30分～ 午前11時30分	○講義及び演習 (1)学会発表に向けての段取りを知る (2)抄録や発表資料の作成イメージを持つ (3)事前課題をもとにテーマを絞り研究計画を考える 講師 山梨大学大学院総合研究部 地域看護学 神崎由紀准教授

④現任教育体制整備のための検討会(管理的立場にある保健師会議)

日付、時間	内 容
R1年6月24日 午前9時20分～11 時30分	1 キャリアラダーの確認状況 2 各所属の保健師現任教育の取り組みについての情報交換 3 保健師活動統計について 4 令和元年度保健所が実施するキャリアラダーに基づく研修について
R2年2月20日 午前9時20分 ～11時30分	1 健康危機管理について(保健師の役割) (1)豚コレラ(健康管理班)について情報提供 韮崎市 坂本由美リーダー 中北保健所峡北支所 鈴木一美健康支援課長 (2)台風19号を振り返り災害時の保健師の役割及び活動について情報交換 (3)健康危機管理対策について意見交換 2 保健師人材育成及び保健師活動の推進について (1)管内保健師のキャリアレベルと実践能力向上の取り組みの報告 (2)令和元年度中北保健所キャリアラダー別研修の報告 (3)来年度の研修企画に向けての意見交換

高校生を対象に看護に対する正しい認識と理解を深めるとともに看護職選択への動機づけの一助とすることを目的とする。

実施日	医療機関	高等学校名	参加者生徒数
R1年6月4日	山梨大学医学部附属病院	県立中央高等学校(通信制)	2
		山梨学院高等学校	7
		日本航空高等学校	2
		県立甲府東高等学校	14
		東海大学付属甲府高等学校	6
	武川病院	県立甲府東高等学校	2
R1年6月5日	竜王リハビリテーション病院	県立甲府南高等学校	3
		県立農林高等学校	1
R1年6月6日	城東病院	甲斐清和高等学校	4
		県立甲府東高等学校	4
R1年6月7日	甲府脳神経外科病院	市立甲府商業高等学校	4
	山角病院	県立高府西高等学校	6
	住吉病院	県立甲府西高等学校	5
R1年6月11日	国立病院機構甲府病院	県立甲府西高等学校	6
	山梨県立中央病院	山梨英和高等学校	7
		県立甲府昭和高等学校	25
		県立甲府東高等学校	8
	甲府城南病院	日本航空高等学校	6
市立甲府病院	県立甲府西高等学校	6	
R1年6月12日	恵信甲府病院	県立甲府城西高等学校	9
	HANAZONOホスピタル	県立甲府東高等学校	4
	赤坂台病院	県立甲府城西高等学校	4
R1年6月13日	甲府共立病院	県立甲府城西高等学校	22
	湯村温泉病院	県立甲府城西高等学校	4
R1年6月14日	地域医療機能推進機構山梨病院	県立甲府西高等学校	3
	恵信梨北リハビリテーション病院	県立甲府西高等学校	3
		甲斐清和高等学校	3

※18医療機関186名が参加

②「看護の心」普及啓発キャンペーン

「フェスタ看護」事業の一環として「看護の日」の啓発を図るとともに、看護について正しい理解と関心を深めてもらうために実施する。

実施日	実施場所	内 容	参加者数
R1年5月8日	小瀬スポーツ公園	一般県民への普及キャンペーン ・普及啓発用カットバン2,000部配布 県高校総合大会開会式に合わせて実施	中北地区支部フェスタ 看護実行委員会 16名参加
R1年10月26日	小瀬スポーツ公園	一日まちの保健室(甲府大好きまつり) ・血圧測定、健康相談 利用者397名	中北地区支部フェスタ 看護実行委員会 15名参加

③ 看護師再就業窓口相談事業

看護師等の人材確保の促進に関する法律第11条に基づき、看護師等就業協力員体制がつけられ、保健所で「看護師再就業相談窓口」を開設し潜在看護力の活用を図る中で、看護師等の確保を推進している。

	再就業相談	ナースセンター等の紹介	悩み事相談
実人数	5	5	1
回数	5	5	1

(4) 在宅医療広域連携等推進事業

在宅療養を希望する者が、その人らしく生活が送れるよう、地域の保健・医療・福祉等支援関係者(以下「支援関係者」という)が協力し、医療機関から地域への一環したケアの方策や、支援関係者のスキルアップ等、保健・医療・福祉の総合的なサービスを提供できる協力体制の構築を図る。

1-①)中北保健所管内「想いのマップ」普及啓発

誰にでも訪れる終末期をどのように過ごしたいか考え、最期まで自分らしく生活できるように自分自身をみつめ直すためのツールとして「想いのマップ」を活用するための普及啓発を図る。

実施日	対象者	実施場所	内容	参加者
R1.5.23	自主グループ	甲府市南西公民館	想いのマップ出前講座の希望あり実施 紙芝居(社会背景、想いのマップの目的・活用方法)、グループワーク、一般用の想いのマップへの記入体験、まとめ・感想等全体共有	高校生の子を持つ母親からなる自主グループのメンバー6名
R1.7.26	研修会参加者	山梨県看護協会看護教育センター	山梨県民間病院協会看護部会研修会にて、想いのマップの情報提供(約10分程度)、一般用想いのマップ配布、希望者に療養者向け想いのマップを配布	看護師・准看護師・看護補助者、その他病院勤務者等110名程度
R1.9.7	セミナー参加者	山梨大学池田キャンパス	山梨県在宅看護研究会セミナープログラムにて、想いのマップの情報提供(約10分程度)一般用想いのマップ配布、希望者に療養者向け想いのマップを配布	看護職等医療関係者100名程度
R1.9	甲府市東包括支援センターエリアの関係機関及び住民		地域包括支援センター発行の機関誌に掲載し、想いのマップについての情報提供	エリアの自治会に組回覧された。 またエリア内の医療機関
R1.10.26	来場者	小瀬スポーツ公園	一日まちの保健室・一般県民へのキャンペーンにて、来場者に対しチラシを配布。	500名
R1.9.12 R1.10.30 R1.11.14	交流会参加者	総合市民会館	甲府市医療・介護連携顔の見える関係作り交流会にて、想いのマップの話題提供(約15分程度)、一般用想いのマップ配布	3日間計 約600名

1-②)中北保健所管内「想いのマップ」配布状況

療養者向け 47部(医療関係者等)
一般向け 849部(医療関係者、住民等)

2)在宅医療広域連携会議

①在宅医療・介護広域連携会議

各機関の代表が所属(職種)の活動状況等の意見交換を行い、地域の協力体制(環境)の構築に向け、各機関として具体的な取り組みについて検討する。

実施日	実施場所	内 容	参加者数
R1.10.10	中北保健福祉事務所	1 入退院連携ルールについて 2 各団体の住民への普及啓発の現状・課題について 3 在宅看取り及び在宅療養の実態について 4 想いのマップ普及及び活用について	医療・保健・福祉等 各関係機関職種 の代表 各47名
R2.2.6		1 入退院連携ルールについて 2 各団体の住民への普及啓発について (1) 医療・介護連携事業の県ホームページへの掲載について (2) 救急医療体制の強化について 3 在宅看取りに向けての広域的な取り組みについて	医療・保健・福祉等 各関係機関職種 の代表 各47名

②中北保健所管内「想いのマップ」検討会議

必ず訪れる「死」を見つめ、本人、家族、支援者が限り有る「生」を共有し、私(本人)は「どう過ごしたいか」、家族は「どう過ごさせたいか」、支援者は「何を担い、どのような支援が求められるか」など具体的なイメージを持ち、本人や家族の「今」を充実させるための共有ツールとして「想いのマップ」を作成、普及啓発について検討する。

実施日	実施場所	内 容	参加者数

③ 継続看護窓口担当者会議

管内の看護職が一堂に会し、在宅、外来、病棟を結ぶ看護者の連携と窓口担当者の役割について共有、検討をする。

実施日	実施場所	内 容	参加者数
R1.6.26	中北保健福祉事務所	テーマ「療養者の想いをつなぎ、“自分らしく生きる”を支えるために～看看連携と継続看護窓口担当者の役割～」 講師・コーディネーター 山梨県立大学 教授 佐藤悦子 先生 1) 取り組みの経過・情報提供 2) 講義 3) 実践報告、グループディスカッション ・退院調整看護師の取り組みについて (県立中央病院患者支援センター 須玉裕子保健師) ・地域連携の取り組みについて (市立甲府病院看護支援室 丹澤千晶副看護師長)	病院、訪問看護ステーション、市町担当者、看護協会中北地区支部委員 計31名
R2.1.28		テーマ「療養者の想いをつなぎ、“自分らしく生きる”を支えるために～看看連携と継続看護窓口担当者の役割～」 講師・コーディネーター 山梨県立大学 教授 佐藤悦子 先生 1) 前回からの振り返りと各機関の取組について 2) 講義 3) 取組事例紹介、グループワーク ・病棟看護師の訪問看護体験の取り組み (国立病院機構甲府病院地域医療連携室 荻野央子副看護師長) ・セルフケアに課題のある患者における地域と医療機関の連携 (中北保健所健康支援課 副主査 岡田恵子)	病院、訪問看護ステーション、市町担当者、看護協会中北地区支部委員 計28名

④ 看護管理代表者会議

地域包括ケアシステム構築のための看護職の役割、地域に求められる自施設の機能、連携等を考える

実施日	実施場所	内 容	参加者数
R1年9月17日	県看護教育研修センター	1 講義「地域包括ケアを推進するために看護のトップマネージャーに期待すること」 講師 茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 角田直枝先生 2 話題提供「中北保健所継続看護窓口担当者会議より」 話題提供者 中北保健所健康支援課 岡田恵子保健師 3 グループワーク(15:20～)	病院、訪問看護ステーション、行政、施設等看護職員 53名

2 健康づくり推進事業

(1) 健やか山梨21推進事業

人生80年時代にふさわしい、県民の生涯を通じる健康づくりの実践のための指針として策定した「健やか山梨21」に基づき、県、市町村、各種団体等で10の健康課題に取り組み、地域住民の生活習慣の改善など生活習慣病の予防に努めている。

① 出前講座の現地状況表

項目	対象者		実施タイトル
	属性	人数	
健康づくり	1 会社員	87	生活習慣病予防(総合課題・栄養・食生活・たばこ・お酒・熱中症予防等)
	2 聴覚障害者	40	
	3 高校生	300	
	4 配置業事業者	35	
食品衛生	1 食品加工業者	9	食品衛生について
	2 給食調理従事者	50	
	3 保育園職員	15	
	4 給食調理従事者	90	
	5 模擬店担当者	70	
	6 イベント出展者	70	
	7 配食ボランティア	400	
生活衛生	1 美容関係者	200	生活衛生について
	2 学生	80	
薬物乱用防止	1 受刑者	9	薬物乱用防止について
	2 高校生	280	
	3 高校生	285	
	4 高校生	792	
	5 高校生	317	
	6 中学生	300	
	7 受刑者	10	
	8 配置事業者	40	
感染症対策	1 児童福祉施設職員	20	感染予防について
	2 介護職員	30	
	3 介護職員	40	
	4 施設職員	22	
	5 福祉施設職員	40	
	6 役場職員	20	
	7 施設職員	25	
	8 施設職員	10	
	9 施設職員	20	
	10 葬儀施設職員	30	
母子保健	1 保育園職員	13	虐待から子どもを守る
その他	1 県民	12	想いのマップ
	2 県民	7	
合計	34回	3768人	

② 生活習慣病予防講習会

月 日	内 容
R1.10.4	対象者: 事業所従業員 講義内容: 生活習慣病予防のための食生活・運動・睡眠
R2.1.15	対象者: 会社代表 講義内容: 生活習慣病予防のための生活習慣

(2) 禁煙・分煙推進事業

受動喫煙対策を実施している施設を「禁煙・分煙推進施設」として認定を行うことにより、禁煙・分煙を推進し、受動喫煙の防止を図る。

区 分	R1年度認定施設数（新）	R1年度末認定施設総数
敷地内禁煙	0	231(内再認定74)
屋内禁煙(建物全体)	1	305(内再認定1)
屋内禁煙 (テナント等建物の一部)	0	25
完全分煙	0	1
計	1	562(内再認定75)

(3) 地域・職域連携推進事業

① 中北地域・職域保健連携推進協議会

中北保健福祉事務所管内における地域住民の生涯を通じた健康管理を行うため、地域保健と職域保健が広域的に連携し、地域の実情に応じた協力体制・健康づくり体制を図るために必要な事項を協議することを目的とする。

② 中北地域・職域保健連携推進協議会 ワーキンググループ

地域・職域保健に関連する業務を直接担当する者で構成し、協議会の中核として、管内の地域・職域の健康づくりの推進のために活動し、3つのワーキンググループ(広報グループ・健康づくり推進グループ・特定健診保健指導推進グループ)により、活動・運営を行う。

月 日	内 容	参加機関・団体数
R1.6.20	第1回地域職域保健連携推進協議会	22
R1.6.20	第1回中北地域・職域保健連携推進協議会合同ワーキンググループ会議	26
R1.8.8	第2回「健康づくり推進ワーキング」開催	11
R1.8.29	第2回「特定健診・保健指導推進ワーキング」開催	9
R1.9.9	第2回「広報ワーキング」開催	6
R2.1.16	第3回「特定健診・保健指導推進ワーキング」開催	9
R2.1.16	第3回「健康づくり推進ワーキング」開催	7
R2.1.22	第3回「広報ワーキング」開催	6
R2.2.13	第2回地域・職域保健連携推進協議会	23

③ 地域と職域における連携事業

該当事業なし

3 栄養改善対策

食生活の在り方と密接に関連のある生活習慣病対策のうえから、エネルギーの過剰摂取や栄養摂取の偏りの改善、減塩の推進等の正しい食生活と、健康づくりのための運動の啓発普及を実施した。特に地域の食生活改善のリーダーである管理栄養士・栄養士、食生活改善推進員及び調理師に対し、資質向上のための研修会等を開催した。また、健康増進法に基づく特定給食施設の把握及び栄養管理指導を実施した。

(1) 栄養指導の実施状況

① 個別栄養指導及び集団栄養指導延人数 (令和元年度)

		個別指導延人員			集団指導延人員	
		栄養指導	(再掲)	(再掲)	栄養指導	(再掲)
			病態別 栄養指導	訪問による 栄養指導		病態別 栄養指導
実施数	20歳以上 (妊産婦を除く)	2	2	0	0	0

② 健康づくりの運動指導 (令和元年度) ※該当者なし

		個別指導延人員		集団指導延人員	
		運動指導	(再掲)	運動指導	(再掲)
			病態別 運動指導		病態別 運動指導
実施数	20歳以上 (妊産婦を除く)	0	0	0	0

(2) 給食施設指導

健康増進法に基づき、食環境の整備を推進するため、特定給食施設等に対して巡回指導などの個別指導や研修会の開催などの集団指導を実施した。

① 給食施設の管理栄養士・栄養士就業状況 (令和元年度)

	学校	病院	介護老人保健施設	老人福祉施設	
管理栄養士	6	15	3	6	
栄養士	17	5	3	9	
	社会福祉施設	児童福祉施設	事業所	他	計
管理栄養士	0	3	2	0	35
栄養士	1	30	3	3	71

② 給食施設指導の状況 (令和元年度)

				その他の給食施設	計
		1回100食以上又は1日250食以上	1回300食以上又は1日750食以上		
給食施設個別指導施設延数		11	6	10	27
給食施設 集団指導	回数	0			0
	延施設数				0

③ 給食施設集団指導の内容

月日	事業名	内容	受講者数
		未実施	

④ 給食施設数 (令和元年度)

		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設
		施設数	人数	施設数	管理栄養士人数	栄養士人数	施設数	栄養士人数	
特定給食施設	学校	3	3	2	3	4	9	12	0
	病院	2	3	3	10	5	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	3	3	3	0	0	0
	老人福祉施設	1	1	3	3	3	1	2	0
	児童福祉施設	1	1	1	1	1	11	20	7
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所	2	2	0	0	0	2	2	3
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	9	10	12	20	16	23	36	10
その他の給食施設	学校	0	0	0	0	0	1	1	0
	病院	1	2	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	2	2	2	2	2	2
	児童福祉施設	1	1	0	0	0	8	9	4
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	1	1	1
	事業所	0	0	0	0	0	1	1	2
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	矯正施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	自衛隊	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般給食センター	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	2	3	0
	計	2	3	2	2	2	15	17	9
合計	11	13	14	22	18	38	53	19	

()内、管理栄養士設置指定施設数

(3) 国民健康・栄養調査、県民栄養調査

① 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の食品摂取量、栄養素等摂取量を把握すると同時に栄養と健康の関係を明らかにし、広く健康増進対策等に必要な基礎資料を得ることを目的に実施するものである。
調査地区は国民生活基礎調査の調査区から無作為に抽出される。

令和元年度 対象地区なし

② 県民栄養調査

県民の健康状態、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし健康対策等に必要な基礎資料を得るために、5年ごとに実施している。

令和元年度 実施なし

(4) 栄養士の育成支援

① 市町管理栄養士・栄養士配置状況(令和元年度)

市 町 名	人数(非常勤再掲)					
	合計人数	部門別人数				
		健康づくり	高齢福祉	児童福祉	教育委員会	国保担当
甲 府 市	9(5)	6(3)			2(1)	1(1)
甲 斐 市	1	1				
中 央 市	2	1		1		
昭 和 町	1	1				

② 栄養士現任教育(令和元年度)

(ア) 行政栄養士研修会

甲府市、甲斐市、昭和町、中央市の行政栄養士(健康づくり、高齢福祉部門)および保健所の栄養士を対象に研修会を開催した。

日付	内 容	参加者数
令和元年9月13日	○講義「昨年度の振り返りと評価指標について」 中北保健所健康支援課担当 ○事例検討(担当事業について) ○意見交換・情報共有	8
令和元年12月2日	○講義「事例検討の進め方」 中北保健所健康支援課担当 ○事例検討(個別支援の2事例について) ○意見交換・情報共有	6
令和元年12月19日	○講義「災害時の行政栄養士の役割」 中北保健所健康支援課担当 ○グループワーク 「災害時の行政栄養士の役割を果たすために(KPT法をつかって)」 ○意見交換・情報共有	6

(イ) 地域活動栄養士研修会

・未実施

(5) 食生活改善推進員協議会の育成支援

地域住民の健康づくりのため、食生活改善推進員協議会の育成を行った。

① 食生活改善推進員協議会の会員数 (令和元年度)

	会員数	理事会・研修会の開催回数
食生活改善推進員協議会	846	14

② 食生活改善推進員養成状況 令和2年3月末現在

	世帯数 H31.4.1	養成 目標数	組織 加入者数	充足率 (%)
甲府市	85,957	1,719	554	32
甲斐市	30,916	618	124	20
中央市	13,043	261	107	41
昭和町	8,731	175	61	35
計	138,647	2,773	846	31

養成目標は、50世帯に1名の割合

③ 市町食生活改善推進員養成講習に関わる支援状況 (令和元年度)

	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	合計
回数	0	1	0	0	1
延受講者数	21	20	0	0	41

④ 食生活改善推進員に関する研修 (令和元年度)

月日	会場	内容	受講者数
R1.5.14	びゅあ総合	中北保健所管内食生活改善推進協議会総会研修会 演題 「思いやる心の表現」 講師 長谷川 美知子 氏	101
R1.9.11	中北保健福祉 事務所	演題 「女性の力で健康を護る～食生活を大切に～」 講師 山梨県立大学 教授 小田切 陽一 氏 活動発表 演題「各市町の事業紹介」 発表者 各市町会員	57

(6) 調理師の育成支援

地域住民の健康づくりと調理技術向上のため、調理師の育成を行った。

① 調理師試験関係事務 (令和元年度)

受験願書受理者数	28
----------	----

② 調理師会会員数 (令和元年度)

	会員数	理事会・研修会の開催回数
調理師会	85	7

③ 調理師研修会 (令和元年度)

月 日	会 場	内 容	人数
R1.5.29	中北保健所 大会議室	講義 「飲食店における軽減税率」 講師 甲府税務署職員 情報提供 「健康増進法の改定について」	17
R1.10.23	びゅあ総合調理実習室	調理実習 「やってみよう手打ちそば」 講師 調理師会中北支部理事 情報提供 やまなししぼルトメニュー・健康寿命延伸について、健康づくりイベントカレンダーについて	26
調理師研修会～新人研修会及び会員レベルアップ研修会 調理師試験日の延期により、実施不可			

(4)生活習慣改善・疾病重症化予防事業

1)健康課題解決に向けた生活習慣改善・疾病重症化予防事業

月 日	会 場	対 象	人数	講 師

2) やまなししぼルトメニュー販売整備事業

コンビニエンスストア、スーパーマーケット、飲食店等と連携して食塩の摂取を控え一定量以上の野菜が含まれる「やまなししぼルトメニュー」を提供することにより、県民の健康づくりの推進を図ることを目的とする。

①しぼルトメニューの登録

登録数 2

②事業周知

調理師会理事会・調理師研修会、給食施設巡回指導

4 歯科衛生対策

歯の無料健康相談

6月の「歯と口の健康週間」では、歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発のために、歯科医師会等が開催する「歯の無料健康相談(口から始める健康フェスタ)」事業に協力した。

月 日	開催場所	参加者数
H30.6.3	甲府市総合市民会館	1124

5 母子保健対策

(1) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

1) 相談支援事業 (令和元年度)

① 個別療育相談指導事業

未熟児、障害や疾病(疑いを含む)をもつ児、複雑困難な問題をもつ児やその保護者が、専門職の相談指導を受け、家族関係の課題や発達段階における課題を解決することができることを目的に支援する。

開設回数

参加スタッフ	開催回数	相談者数	
		実人数	延人数
臨床心理士 保健師	3	3	3

相談状況

	相談申込 実人員	相談児 実人員	相談児 延人員
乳児	0	0	0
幼児	0	0	0
その他	4	3	3
計	4	3	3

科目別・相談状況

	小児科	小児神経科	精神科	心理	言語	その他	計
実施回数	3	0	0	0	0	0	3
相談児 延人員	3	0	0	0	0	0	3

	保健師による保健指導
相談児 延人員	3

相談理由と相談結果

*一人の児の相談理由が複数ある場合は、相談理由別に計上

相談理由	相談理由別児 数	相談結果			
		指導済み	経過観察 (療育相談 管理)	他機関紹介 (要医療含 む)	その他
低体重児					
未熟児					
身体に障害のある児童					
疾病により長期療養の必要な児	3		3		
市町の二次 健診(相談) や経過観察 等で対応困 難事例	運動発達の遅れ				
	精神発達の遅れ				
	精神運動発達の遅れ				
	言語発達の遅れ				
	自閉症(疑い含む)				
軽度発達障害児(疑い含む)	多動				
	その他				
虐待の疑い					
親の養育不足					
その他					
計	3		3		
養育医療給付児(再掲)					
育成医療給付児(再掲)					
小児慢性特定疾患医療給付児(再掲)	3		3		

2) 集団療育相談事業

① ピアカウンセリング

患児を持つ保護者同士が、子育てに対する日頃の悩みや発育発達への不安を共有し、相互に学び合うことで、育児能力の向上や孤独感を解消できる仲間づくりを行った。

プログラム

	回数	内容(概略・スタッフなど)
	0	

② 交流会・学習会、ペアレントトレーニング

日時	参加者数	(再掲)児	内容
R1.11.19	16	0	子どもの自律に向けて 保護者がサポートできること
計1回			

③ 支援関係機関(者)連絡会議開催状況

日時	参加者		処遇検討したケース数	内容
	職種等	人数		
R2.1.8	医師・看護師・保健所地区担当保健師 本人・父・母	6	1	・病気についての告知と今後の見通しについて
R2.1.15	担任・学年主任・部活顧問、本人に関わる先生、母、保健所地区担当保健師	11	1	・病気や手術後の後遺症について学校等の友人にどう伝えていくか ・学校としての支援体制の検討
R1.9.4	あけぼの支援学校・笑む・貢川訪問看護ステーション・国立病院機構甲府病院ひまわり・昭和町いきいき健康課地区担当保健師・中央市昭和町障がい者相談支援センター穂のか・保健所地区担当保健師・ライフサポートひかり、相談室竜王	11	1	・本人の体調について共有 ・サービス利用について、母の疲労が軽減できるように ・災害対策について

(4) 遺伝等母子保健専門相談

生まれつきの病気を持つ不安や将来の子どもの発達面への影響等不安を抱えている。相談者に対し、専門医師が正しい情報の提供と併せてカウンセリングを実施する。

① 一次相談

相談実件数	相談延件数	相談来所延人数	二次相談紹介実件数
3	3	3	3

② 二次相談

相談申し込み 保健所名	相談申込 件数	相談 実件数	相談 延件数	相談来所 延人数	相談終了 実件数	相談継続 実件数
中北	3	3	3	4	3	
峡北						
峡東						
峡南	3	2	3	3	2	
富士・東部						
甲府	1	1	1	3	1	
合計	7	6	7	10	6	

- *「相談実件数」； 相談内容が多岐にわたっても、“1人のクライアント”を“1件”と計上する。
- *「相談延件数」； 件数1件でも2回相談した場合は、件数は「2」で計上する。

(相談内容)

	相談 件数
ア 子どもの発達に関する 相談	0
イ 疾患に関する相談	6
ウ 出生前診断に関する相談	0
エ その他	1
	7

- * 1クライアントで相談内容が多岐にわたる場合は、その内容別に件数を計上する。
例) 子どもに疾患があり、相談内容が ①疾患のこと(疾患の内容、次の子どもへの再発危険率等) ②今後の子どもの発育について であった場合は、「ア 子どもの発達に関する相談」に「1件」、「イ 疾患に関する相談」に「1件」計上する。

(5) 母子保健ライブラリー

・母子保健関係

(令和元年度)

	閲覧者数			貸出し 件数	貸出しの内訳			
	教育関係	保育関係	保健所関係		図書	視聴覚教材	教材・おもちゃ	機材
4月								
5月				5		1	5	
6月				3		1	3	
7月				1			1	
8月				1			1	
9月				4		1	3	
10月				4			4	
11月				5			5	
12月				1			1	
1月				1			1	
2月				1			1	
3月								
合計				26		3	25	

・一般(相談来所者)

閲覧・貸出実績ともになし

(6) 母子保健推進業務

① 母子保健担当者会議

日時	出席者数	構成員	内 容
R1.7.19 13:30～15:30	12	市町村保健師(8) 保健所保健師(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代包括支援センター事業について(支援プランの効果的な体制作り等) ・産婦健康診査事業について(産後退院～精神科受診の間までの支援において、心理相談の効果的な活用方法等) ・発達特性をもつ児への支援について(継続支援が困難な場合の対応等) ・情報交換、情報提供
合計 1回	12		

※第2回については3月開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため開催中止とした。内容は精神科領域との連携の視点とツールの検討を予定。

② 母子保健推進会議

日時	出席者数	構成員	内 容
R1.9.25 14:30～16:30	21	産科医(1) 精神科医(1) 産科医療機関(7) 小児医療機関(1) 市町村(4) 保健所(7)	テーマ: 周産期のメンタルヘルスについて (1) 昨年度からの取り組み経過と課題の説明 (2) 地域と産科医療機関等の連携強化において継続した課題となっている「緊急ではないが、精神科へつなぎが必要なケース」等、精神科領域への具体的なつなぎ方について以下の3点が共通ツールとして活用できるよう3Gに分かれ検討した。 ・メンタルヘルス不調の妊産婦への支援フローチャート…判断基準統一のためのツール ・継続看護連絡票(産婦健診)(産科⇄市町の情報共有)…支援が必要な産婦を把握し、必要時スムーズに精神科につなぐための情報共有ツール ・情報提供書(妊産婦)→市町から精神科へ…精神科につなぐ際に必要な情報を提供するためのツール
合計 1回	21		

② 研修会、事例検討会

日時	出席者数	講師、指導者	内 容
R1.12.27 9:15～11:45	17	ネストやまなし 臨床心理士 中嶋彩先生	講義: 発達特性に寄り添った子育てを実践するための家族心理教育 事例検討: 「発達の気になる児の支援について～支援困難な養育者の事例をもとに～」
合計1回	17		

※第2回については3月開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため開催中止とした。内容は周産期メンタルヘルスに関するスキルアップ研修(講義、グループワーク)として、緊急ではないが精神科へつなぎが必要なケース等の地域と産科医療機関等の連携強化についてを予定。

③ 所内母子カンファレンス

日時	出席者数	目 的・内 容
毎月 第3水曜日 (年12回)	中北保健所 健康支援課員	所内における母子保健個別フォローの充実と保健指導の質の向上を図る。また、カンファレンスの場で、個別支援では解決できない健康課題を抽出し、母子保健事業の方向性の確認、取り組みに活かし、母子支援システム全体の体制整備の機会とする。

(7) 思春期保健対策

学校現場における思春期保健の実態把握と学校単独での開催にむけて、学校における性教育への協力、支援を行う。

(8) 小児医療給付

身体に障害のある児・未熟児及び小児慢性特定疾患児を対象に医療給付を行っている。

① 小児慢性特定疾患医療給付状況 (令和元年度)

	計	甲斐市	中央市	昭和町
悪性新生物	18	11	6	1
慢性腎疾患	4	2	0	2
慢性呼吸器疾患	4	2	2	0
慢性心疾患	7	4	2	1
内分泌疾患	23	15	6	2
膠原病	5	2	3	0
糖尿病	4	2	2	0
先天性代謝異常	3	3	0	0
血液疾患	0	0	0	0
免疫疾患	1	0	1	0
神経・筋疾患	12	5	2	5
慢性消化器疾患	11	5	3	3
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	1	0	0	1
皮膚疾患	0	0	0	0
脈管系疾患	1	1	0	0
計	94	52	27	15

(9) 先天性代謝異常等検査

フェニルケトン尿症等の先天性代謝異常は、放置すると精神薄弱などの症状をきたすため新生児に対して血液によるマス・スクリーニング検査を実施している。要再検者及び要精密検査への指導を行い、その後の状況把握に努めている。

	治療中	経過観察	完治	不明
H12～R1年度までの延べ人数	7	2	3	5
R1年度新規(再掲)	0	2	0	1

(10) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図ることを目的とし、平成16年度から実施している。

(令和2年度)

申請件数	159
助成件数	159

(11) 母子保健地域組織育成

住民が「自らの健康は自らで守る」ことができるよう、地域組織の育成及び育成支援を行った状況は、次のとおりである。

① 愛育組織育成状況 (令和元年度)

	回数	参加者	従事者内訳人数				
			総数	所長	次長	課長	保健師
保健所	21	279	33	0	0	19	21
甲斐市	1	92	2	0	0	1	1
中央市	0	0	0	0	0	0	0
昭和町	0	0	0	0	0	0	0
総数	22	371	35	0	0	20	22

② 研修

開催年月日	参加人員(人)	内 容
R1.6.4	87	50周年記念大会 記念講演 演題「中北保健所管内愛育連合会のあゆみとこれからの活動に期待すること」 講師 甲府市福祉保健部健康支援センター 室長 古屋 好美 氏
R1.8.20	10	理事研修 「手足口病と手洗いについて」 「山梨県救急医療体制について」
R1.9.27	30	会長研修会(母子保健地域組織育成リーダー研修会) 1 講義 「令和元年度愛育班員・育成者ブロック研修会に参加して」 講師 中北保健所管内愛育連合会 会長 中島 孝子 氏 2 KPTの技法を使ってのグループワーク 3 発表、意見交換 4 まとめ
R1.10.31	7	理事研修 「171災害伝言ダイヤルについて」
R2.2.14	10	理事研修 「新型コロナウイルス感染症について」
R2.2.27	0	※新型コロナウイルス流行のため中止 愛育活動研究会 1 活動展示 2 活動発表 1) 甲府市愛育連合会 2) 甲斐市愛育連合会 3 講義 「地域で生活する親子を取り巻く現状について ～子育てを見守り支える愛育会に今、何が期待されているか?～」 講師 山梨県立大学看護学部 地域看護学 講師 須田 由紀 氏
計	144	

③ 育成者研修会・担当者会議

○各市町の状況について

管内母子保健地域組織リーダー研修会

○保健所統合に向けて

「令和2年度に向けた中北保健所管内愛育連合会及び峡北支所管内愛育連合会に関する打ち合わせ会」を計3回実施。

④ 管内母子保健地域組織一覧 (R1.6.30現在)

組 織 名	結成年月日	組織形態	世帯数	会員数 (世帯)	人口に対する 組織結成率	班 数	分班数	班員数	班員1人 当たり
甲斐市愛育連合会	H17. 4	単 独	32,893	12,141	37%	3	25	172	71 世帯
中央市愛育会	H19. 4	単 独	13,184	13,184	100%	1	—	134	98 世帯
昭和町母子愛育会	S36. 4	単 独	8,716	2,099	24%	1	8	117	18 世帯

6 難病対策

(1) 特定医療費(指定難病)及び特定疾患医療受給者数

①疾病別受給状況 令和2年 3月31日現在

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
1	球脊髄性筋萎縮症	5	5	0	0
2	筋萎縮性側索硬化症	9	1	8	3
3	脊髄性筋萎縮症	1	0	1	1
4	原発性側索硬化症	0	0	0	0
5	進行性核上性麻痺	7	6	1	2
6	パーキンソン病	93	40	53	12
7	大脳皮質基底核変性症	0	0	0	0
8	ハンチントン病	0	0	0	0
9	神経有棘赤血球症	0	0	0	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	0	0	0	0
11	重症筋無力症	16	4	12	2
12	先天性筋無力症候群	0	0	0	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	15	5	10	1
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	6	3	3	0
15	封入体筋炎	1	1	0	0
16	クドウ・深瀬症候群	0	0	0	0
17	多系統萎縮症	11	8	3	3
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	22	12	10	1
19	ライソゾーム病	1	1	0	0
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0
21	ミトコンドリア病	0	0	0	0
22	もやもや病	8	3	5	2
23	プリオン病	1	0	1	1
24	亜急性硬化性全脳炎	1	1	0	0
25	進行性多巣性白質脳炎	0	0	0	0
26	HTLV-1関連脊髄症	1	0	1	1
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	0
28	全身性アミロイドーシス	2	0	2	0
29	ウルリッヒ病	0	0	0	0
30	遠位型ミオパチー	0	0	0	0
31	ベスレムミオパチー	0	0	0	0
32	自己貪食空胞性ミオパチー	0	0	0	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0
34	神経線維腫症	7	1	6	2
35	天疱瘡	4	4	0	2
36	表皮水疱症	0	0	0	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	3	2	1	0
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0	0
39	中毒性表皮壊死症	0	0	0	0
40	高安動脈炎	2	0	2	0
41	巨細胞性動脈炎	2	0	2	1
42	結節性動脈周囲炎	1	1	0	0
43	顕微鏡的多発血管炎	10	5	5	0
44	多発血管炎性肉芽腫症	3	3	0	0
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	1	3	1
46	悪性関節リウマチ	1	0	1	0
47	バージャー病	2	1	1	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	0	0	0
49	全身性エリテマトーデス	46	5	41	2
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	29	6	23	3

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
51	全身性強皮症	11	1	10	0
52	混合性結合組織病	8	2	6	0
53	シェーグレン症候群	5	0	5	0
54	成人スチル病	1	0	1	0
55	再発性多発軟骨炎	0	0	0	0
56	ベーチェット病	12	6	6	4
57	特発性拡張型心筋症	26	17	9	1
58	肥大型心筋症	3	2	1	0
59	拘束型心筋症	0	0	0	0
60	再生不良性貧血	6	3	3	1
61	自己免疫性溶血性貧血	1	0	1	0
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	0	1	0
63	特発性血小板減少性紫斑病	6	1	5	1
64	血栓性血小板減少性紫斑病	0	0	0	0
65	原発性免疫不全症候群	1	1	0	0
66	IgA腎症	10	5	5	3
67	多発性嚢胞腎	9	2	7	1
68	黄色靭帯骨化症	4	2	2	1
69	後縦靭帯骨化症	13	8	5	2
70	広範脊柱管狭窄症	4	3	1	0
71	特発性大腿骨頭壊死症	3	1	2	1
72	下垂体性ADH分泌異常症	2	1	1	0
73	下垂体性TSH分泌亢進症	0	0	0	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	3	2	1	2
75	クッシング病	0	0	0	0
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	1	1	1
78	下垂体前葉機能低下症	8	3	5	2
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0	0	0	0
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	0	0	0	0
82	先天性副腎低形成症	0	0	0	0
83	アジソン病	0	0	0	0
84	サルコイドーシス	9	4	5	0
85	特発性間質性肺炎	10	8	2	7
86	肺動脈性肺高血圧症	5	1	4	3
87	肺動脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0	0	0	0
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3	1	2	1
89	リンパ脈管筋腫症	0	0	0	0
90	網膜色素変性症	15	7	8	1
91	バッド・キアリ症候群	0	0	0	0
92	特発性門脈圧亢進症	0	0	0	0
93	原発性胆汁性肝硬変	4	1	3	1
94	原発性硬化性胆管炎	2	2	0	0
95	自己免疫性肝炎	2	0	2	2
96	クローン病	24	16	8	5
97	潰瘍性大腸炎	72	37	35	15
98	好酸球性消化管疾患	1	1	0	1
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0
103	CFC症候群	0	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0	0
107	全身型若年性特発性関節炎	0	0	0	0
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0
110	ブラウ症候群	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	0	0	0	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	0
113	筋ジストロフィー	3	2	1	1
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	0
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	0	0	0	0
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	0	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0
121	神経フェリチン症	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	0	0	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0
126	ペリー症候群	0	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	0	0	0	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	0	0	0
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	1	1	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	0	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	0	0	0
145	ウエスト症候群	0	0	0	0
146	大田原症候群	0	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0
150	環状20番染色体症候群	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
151	ラスマッセン脳炎	0	0	0	0
152	PCDH19関連症候群	0	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0
158	結節性硬化症	1	1	0	1
159	色素性乾皮症	0	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	0	0	0	3
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0
167	マルファン症候群	0	0	0	0
168	エーラス・ダンロス症候群	0	0	0	0
169	メンケス病	0	0	0	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0
171	ウィルソン病	0	0	0	0
172	低ホスファターゼ症	0	0	0	0
173	VATER症候群	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0
177	有馬症候群	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	0
180	ATR-X症候群	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0	0	0	0
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	1	1	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	0
193	プラダー・ウィリ症候群	0	0	0	0
194	ソトス症候群	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	1	0	1	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0
197	1p36欠失症候群	0	0	0	0
198	4p欠失症候群	0	0	0	0
199	5p欠失症候群	0	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0	0
203	22q11.2欠失症候群	0	0	0	0
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0	0
206	脆弱X症候群	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	1	1	0	1
208	修正大血管転位症	0	0	0	0
209	完全大血管転位症	0	0	0	0
210	単心室症	0	0	0	0
211	左心低形成症候群	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	0	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	0	0	0	0
216	両大血管右室起始症	0	0	0	0
217	エプスタイン病	0	0	0	0
218	アルポート症候群	0	0	0	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	0	0	0	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	2	1	1	0
222	一次性ネフローゼ症候群	12	5	7	6
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	0	0	0
224	紫斑病性腎炎	0	0	0	0
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	2	0	2	0
227	オスラー病	0	0	0	0
228	閉塞性細気管支炎	0	0	0	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	0	0	0	0
230	肺胞低換気症候群	0	0	0	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	0	0	0	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	0	0	0
241	高チロシン血症1型	0	0	0	0
242	高チロシン血症2型	0	0	0	0
243	高チロシン血症3型	0	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	0	0	0	0
250	グルタル酸血症2型	0	0	0	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0
254	ポルフィリン症	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	0
261	タンジール病	0	0	0	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	0
263	脳髄黄色腫症	0	0	0	0
264	無βリポタンパク血症	0	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0	0
266	家族性地中海熱	0	0	0	0
267	高IgD症候群	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	0
271	強直性脊椎炎	4	3	1	1
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0
274	骨形成不全症	0	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	0	0	0	0
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0	0	0	0
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	0	0	0	0
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0
285	ファンコニ貧血	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0	0
288	自己免疫性出血病XIII	0	0	0	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	0	0	0	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0	0
291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	1	1	0	1
297	アラジール症候群	0	0	0	0
298	遺伝性膀胱炎	0	0	0	0
299	嚢胞性線維症	0	0	0	0
300	IgG4関連疾患	2	1	1	0

	疾 病 名	総数	内訳		再掲 新規
			男	女	
301	黄斑ジストロフィー	0	0	0	0
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0	0
303	アッシュャー症候群	0	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	10	4	6	3
307	カナバン病	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0	0
309	進行性ミオクローヌステんかん	0	0	0	0
310	先天異常症候群	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝骸骨症候群)／LMX1B関連腎症	0	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	0
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0	0
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性因子によるものに限る。)	0	0	0	0
328	前眼部形成異常	0	0	0	0
329	無虹彩症	0	0	0	0
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0	0	0	0
331	特発性多中心性キャッスルマン病	1	0	1	0
	スモン	2	0	2	0
	合計	642	279	363	113

(※)合計値にスモンは除く

※スモン:平成27年1月1日から別事業にて実施

②市町別受給状況

市町村	昭和町	甲斐市	中央市
患者数	97	371	174

(2) 難病患者地域支援対策推進事業

難病患者及びその家族に対し、在宅療養上の適切な支援を行うことにより、安定した療養生活の確保と患者等の生活上の質の向上に資することを目的とする。

① 事例検討会及び在宅支援計画策定・評価事業

事業名	開催日	内 容	出席者	件数
所内難病カンファレンス	毎月 第3水曜日 (年12回)	①毎月の新規申請者の報告 ②個別支援計画の策定・評価 ③処遇困難ケースの支援方針確認 ④難病患者地域支援推進事業の共有	健康支援課員	延べ82件
事例検討会	6回	難病療養者の在宅療養における課題・支援状況の検討	健康支援課員 地域保健課員 長寿介護課員	6件
関係機関・関係職種との情報共有等のサービス担当者(難病ケア)会議	適宜	難病療養者の在宅療養における課題・支援状況の共有・検討	医療機関 訪問看護ステーション看護師 ケアマネ、リハビリスタッフ、保健所	

② 医療相談事業

事業名	開催日	内 容	参加者	参加者
ピア相談	実施なし			
医療相談	実施なし			
系統別医療相談	R1.10.27	専門医による医療相談 リハビリテーション	療養者及び家族	17組
療養者学習会				

③ 訪問指導事業

事業名	開催日	内 容	参加者	参加者
訪問指導	実施なし			

7 個別・集団保健指導

(1) 保健師による電話・来所相談

(平成30年度)

種	別	延べ人数
精神保健	老人精神保健	
	社会復帰	15
	アルコール	1
	薬物	
	ギャンブル	
	思春期	
	心の健康づくり	6
	その他	20
成人	小計	42
	39歳以下	
	40～64歳	22
	65歳以上	5
難病	小計	27
	小児	223
	成人	525
心身障害	小計	748
	小児	8
	成人	7
	小計	15
結核		394
エイズ		
妊婦		8
産婦		4
乳児		
幼児		
学童・生徒		12
児童虐待(再掲)		
高齢者虐待(再掲)		
その他		5
合計		1255

(2) 保健師による家庭訪問相談指導状況

(平成30年度)

	延	新	
感染症			
結核	271	58	
精神保健	老人精神保健		
	社会復帰		
	アルコール		
	薬物		
	ギャンブル		
	思春期		
	心の健康づくり	13	1
	その他		
計	13	1	
心身障害	小児		
	成人		
	計		
難病	小児	35	25
	成人	172	108
	計	207	133
母性	妊婦		
	産婦		
	その他		
	計		
家族計画			
成人	39歳以下		
	40歳以上		
	計		
その他の疾病			
新生児			
未熟児			
乳児			
幼児			
児童虐待(再掲)			
高齢者虐待(再掲)			
その他			
件数計	491	192	

8 看護学生等実習指導

大学名	実習期間	学生数
山梨県立大学看護学部	令和元年9月30日～10月18日のうち4日間	22
	令和元年11月11日～11月22日のうち5日間	7
	令和元年12月9日～12月20日のうち4日間(厚生連 実習地の学生の訪問は甲府市で受入)	7
	3グループ	44
看護学生 合計	1大学	44
山梨学院大学 健康栄養学部 管理栄養学科	令和元年10月1日、令和元年11月25～28日	5
東京家政大学 家政学部管理栄養士専攻	令和元年10月1日、令和元年11月25～28日	1
管理栄養士 合計	2大学	6
新潟大学医学部医学科	令和元年8月29日・9月4日	1
医学生 合計	1大学	1

9 医師臨床研修

所属名	実習期間	医師数
山梨県立中央病院	平成31年4月29日～令和元年5月31日	1
山梨大学医学部附属病院	令和元年10月28日～11月22日	1